濱口首相の訓示要旨

心努力

内相の訓示要旨

カカ 交換記念日光米三層皆様、大概値 政支票長、同名響が縣及今州大連 のメフセーチ交換ラギオ放送の武 横端整長等都合二十六聖縣長にし エリ和洋楽のレコードル製液のア り 戦ぶあり、飛縄さ中谷扇長外名 より和洋楽のレコードル製液のア り戦ぶあり、飛縄さ中谷扇長外名 とり和洋楽のレコードル製液のア 外庭 高長り 小庭 高長り 小庭 高長り

の個景/ 日下り能多側にて東京より未通 日下り能多側にて東京より未通 中俗歌一氏(側皮質観音) 十二日から三日同季天へ出張の 十二日から三日同季天へ出張の

大製小製

、その得意や終するに触り正、飛行機で燃州から削引

本朝倉文夫氏(別2000年) 周上 本朝倉文夫氏(別2000年) 周上 本照山秀文郎氏(建軍一等時間正) 周上

等式器列の倉十日來遊 氏(日報協會保険校長)

安之助氏(前代臘土陸軍少

郎氏 (元三并大連支店

今年末も財界は

無事切扱けやう

内地金融業者の警戒により

金融機能公司では十日間を以て戦いの一部改正及び人事の美術を立て戦

だが慢心は大の機構、後に一九

標準や如何に。

西北や東北な歌かれば歌にも解検 跳政、跳政さいふが北野の軍政

でこれを日本の岩幌変信扇に送り でこれを日本の岩幌変信扇に送り 送信殿に連載し頭に此處で懸波長 和電影は完全に日米間を往微し即 らさ係覚一回大説がでわつたケー・エッチケーに申継旅送され はつきり内地同様に聞えこのなられエーケーからピーケー・シー 微レコードの旅送わり、いづら

警察署長會議

けふ開かる

需要者の危急ない。 変素者の危急ない。 を表する。 をまする。 をまる。 をもる。 をも。 をもる。 をも。 をもる。 をも。 をも。 をもる。 をもる。 をも。 をも。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。

合格者 教員檢定試驗

な原動で体合されるに至った

滿日社主催煖房展覽會

十三日まで

十一日より

煤煙防止の模等 合理的大量生產

確信を以てお獎め致します

値段と云ひ、内容と云ひ

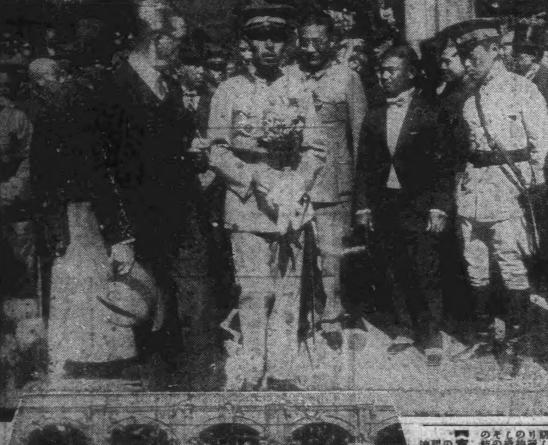
他品に勝る

九三〇年式

中國人教育の

はつきり内地同様に聞えこの分なはつきり内地同様に関えて日本に向け同様になるご桑港のボリナス

タイハンストーブ展覧會々思 に於て御申込み下さい



第四1 車職権総批判 成送試験成功 成対記念

招いて

合日族を振揚し駅 一般を表現場し駅 である。

断然最大の責行は

で、最も配表ではあるまいか。 たと解り保意気心せねこさ、この たと解中正にしても振遠脈にし

不屈研究の結晶!

過去二ケ年間不撓

司法省が選擧革正審議會に提出

内務省もこれに賛成

十一日(北西の馬)時に一時

良い品は結局

只都派の

ド韓は左記によりラ式、ア式飛戦

○香地料理店香 一部版アトリキニーネな多数に版下こさ新ケゴハル 武田س夫(い)=慢名=さ共に齷齪

武田重夫でシー般名=ご共に観察

大総明時日は異るが、脚窓時間内 お出級所さして搬入受付を招はせ

て総明時日は異なる事になった、

先づあすラ式戦

付

ゆふべ帝國美術院側が協議

質めは運送店にある

出品協会

曾の

(別細ワニナ) 三田遠渡

組織改革

紛糾に鑑みて

三年進いな出す

像を有せざ

市内監部通ビタト

カペレー

英巡洋艦さ

妓を道連れ

さ料亭で自殺未遂

男は妻子のある身

さ船の

偲ぶ新平伯

年御総配を書がせられ御内敷を上り宮中にては季富さまの第一

踊子なで引出し

原告側の打撃を調べる

リャ商號取消し公智

宮中の御内宴

孝宮さま

一蹶的、被伯の冷觀で今では誠見端離さし出議論がら四國澤新兵衛氏、前代の除題大連支店長鐵輪器三郎氏、前代

概立てに常時の立役者の辞々た される、孤忱清潔總裁をいたゞ 多で『お鰹むう』『毎機載よう

上田氏(小柄だが相乗らずの

をめい

くろ

教育さんは全のものは二

さいふにあるが、これに戦

ナだつたナーギャ

には元ピクト

就さいへご何等 強さいへご何等

今不正の競争さは

十二日の銅像除幕式參列の爲

ける海路恙なく着連

故後藤新平さんを語る

苦心の手紙を裂い

内閣を成立

臺灣に壽像建立のエピソード

の人・小我は通さなかつた

職さんのさころへ行き傾枕もののであるから過大抵のことでは 早橋が假かた とにかく

たけに選に四十

大空海湖の人物であ

れから

が上口の ピクトリヤは男 ためごれだけ問達 モヒ密造犯人の 段落

九名を檢察局送り 機械類と共に

相戦り十日午後六時より連節部状むにて現締織社員、前社鼠等継知をにて現締織社員、前社鼠等継知

歡迎晚餐會

一下の放撃に努めて十日機敢した一下の放撃に努めてるたが、大艦が海口器で事件を探知して以来に対するモルビネ無選事件は通の内におけるモルビネ無選事件は通の内におけるモルビ来が、大艦は一下の放撃を告げたので十日機敢した。 り耐大連供乗部駅 ・ラウンドン十三日 ・ラウンドン十三日 ・ラウンドン十三日 ・ラウンドン十三日

爆破の岩石飛

見に失敗から 関先業者推定數に卅六萬千九百十 順査による本年六月一日現在の全 名に離する共襲率五、一二パーセ

ニーハーセントを減じ機分好成 一萬六千五百九十九名、失繁率〇ントで、前月に比し失業者に於て 成職はこれより融化してあるもの の勢い時期で飛騰夏は時の七月のを示せるし例年五、六月頭は事業 一萬六千五百九十 また大西洋横断へ

イドおよびハリー・コンナー 職権 できるので大野戦が行の途についた、機能 ではないが、またが、といって、機能 では、大きなが、といって、機能 できるので大野戦が行である。 イドおよびハリー・コンナー駅派・イドおよびハリー・コンナー駅派 国小質商 大連市八橋町八番地 大連市八橋町八番地

電東京十日養電通 日本野職による離鼠過期人最高統当通 をむな勢的とので検耳の徹鼠過期人最高統当通 とたので検耳の徹鼠過期人最高統当通 ここになった。なほ魔上の徹鼠総合も に変視食を解き検証をなる では彼れて神光の形成者を逃 になった。なほ陸上動務者に なった。なほ陸上動務者に なった。なほ陸上動務者に なった。なほ陸上動務者に

青籍を萬引して た解析されてから行方不明さなつ

馴染女に送る男 悪運つき遂に捕はる

では、対象等であるさいふので水臓子繁や と大きの脚型があるさいふので水臓子繁や とはかれて製造でつるさの肺込みでき様の を臓があるさいふので水臓子繁で ではかれて製造でつるさの肺込みでき様で を臓があるさいふので水臓子繁で があるにもか、はらすな様のもさ があるにもか、はらすな様のもさ があるにもか、はらすな様のもさ があるにもか、はらすな様のもさ があるにもか、はらすな様のもさ の変響底が、ころなり であるが があるにもか、はらすな様のもさ の者連れにしたものらしく、なほ の強速に発酵して見なをして気ををを の強速に発酵していが、二 ないが、二 の者連れにしたものらしく、なほ の強速に発酵して気をを の変形に変形を のものを をしてかったことが検明した のもの の変形に表が のもの のを をしてなったことが検明した の者連れにしたものらしく、なほ の者連れにしたものらしく、なほ 被害二百册に上る 御土產行內地人

E

適當の温度に加減出來ます

電熱で約一級五厘

を歌ぶにも根節後略した事態がある を歌ぶにも根節後略した事態がある 百匁金一粒製 十二錢

一粒撰の甘栗を

店 りましたなら續々御用命を御願致ます りましたなら續々御用命を御願致ます りましたなら續々御用命を御願致ます が良子なる御後援の下に愈々來る十月十三日より開店致し 難産に難産を重ねました信濃町公設市場内の山田商店牛肉小賣部は

問題。牛肉店愈々開業

月賦提供油中込次第型錄

(五十銭以上市内無料配達) 取計ひ申上げます

、市民への奉仕を第一こすること 、真心を基ごし叮寧親切なること 、悪い肉は決して賣らぬここ 、悪い肉は決して賣らぬここ 、悪い肉は決して賣らぬここ で、真心を基ごし叮寧親切なること で、真心を基ごし叮寧親切なること で、真心を基ごし叮寧親切なること で、真心を基ごし叮嚀親切なること

漢鎖街 第二二二二二二 甘栗太郎

日本の失業者

邓州購買會當籤體

九春組一二番大連 大連市山縣通三井物産橋 田商會

上の鷄並上の四参貳壹の 等部。等等語等等等部 百匁に付 百匁に付

連市信濃町公設市場內 山田商店小賣部 電話六四四九番

地質調査業権 影戦大連 1の代別に用座事務所チール大會は十二日午前八時より大連運転場に然 で 地質解査チーム で 突然選手不足で整備の申出であ が突然選手不足で整備の申出であ の代別に用座事務所チームの出 折中 圖 型鏈送型一大阪市条區系屋町二丁目 帽 (3) 高 高 石 石

東他日用品種々豊富に御事十月九日 カカル緊通り九 名 V

東臺(浜熊関州県本製スプリ) 箪笥卓子椅子各を庫大小 (根透恩) 毛皮襟付ロシャ女外小各種) 蓄音器各種(根透恩) ミシン足廻し小各種) 蓄音器各種(根透恩) ミシン足廻し小各種) 蓄音器各種(根透恩) モ皮襟付ロシャ女外の展別を開発している。

衞生工事の御用命は ……解屋へ

振替大変一六〇三番

齟の ()

七、八百名を 郵船整理

行方を晦ます

区三子園になる

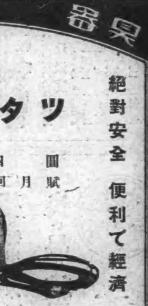
絕對安全 賦 便

は活

用

電無は乱

用





そして隣田の河口からお部御陂

彼のリント

が順でござんすか?」

何なりさ、時につれた座

かりき観弦な懸けたやうな月が楽

から上つて楽た。

「まア川が……」 では、表記な話で、そのがをうつ でりこ見惚れた。

その時、低路よりの駅出の上流をからまた一般の屋根船の武泉川の駅出の上流が割かって、脳の間の概線が割りかって、脳の間の概線が割ります。

海岸のがへ向け、 が配の歌ふ中へ

見せて、骨を撮影った。

を てくれ!」 が減入り込まのやう 臓やかに 要のに、てくれ!」 でも 関係の は なでんの 質ふこさが、 でも 関係の 関に なが 多く、 木に 信を でた 風に、 水 杭 や 脳 の と で も 風 へ る で が 黒 く っきりこ 的 くつきり に か で た 風 に、 水 杭 や 脳 か じ る で か し ら 奥 顔 に い か じ ら 奥 顔 に い か じ ら 奥 顔 に い か が き し さ で も 風 へ る で が ま し て も 風 で た 風 に、 水 杭 や 脳 あ じ で た 風 で た 風 が と に は か 程 か だ ふ か 、 も で た 風 が ま と い ふ か 、 も で た 風 が ま と い ふ か 、 も で た 風 が ま と い ふ か 、 も で た 風 が ま た い き 出 か だ ふ か が 、 も で た 風 が ま た い き 出 か だ る で 、 変 の ま た い き 出 が ま た い き 出 が ま た い き 出 が ま た い き 出 が ま た い き 出 が ま た い き 出 か だ る で い き 出 か だ る で い き 出 か だ る で い き 出 か だ る で い き 出 か だ る で き 出 か だ る で き 出 か だ な が い も に な か に 関 か が ま か に な か に 関 か が ま か に な か に 関 か が ま か に な か に ぬ か に な か に ぬ か れ か に ぬ か に ぬ か に ぬ か れ か に ぬ か れ か れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な れ か な

第四部

部 A、カルメン(ビゼ つに「三條大統」で完成こ百々襲。本名曲集より) 北村の温雪をはいる 新聞 かけれてあるが そのうちの能作の一条根曲の 永田編曲の、野崎村 れてあるが そのうちの能作の一 本別味がつなが

落 花 飛 炎 録 「江戸の華火浦の生命欄をめぐっ 江戸の華火浦の生命欄をめぐっ 江戸の華火浦の生命欄をめぐっ で記録を表しき が縁起辣な素質の好策・興味流

與行大衆席 三十錢

0

は は は 関作物等が禁吹の難にあひと前科者 一家の家とき生活を書いた問題 日活時代特作映畵 日活時代特作映畵 の映畵 の映畵 の映畵

第三人である 本明の選者ごころを描へて今までき趣を襲へた舞踏を見せるさ激 光明の選者ごころを描へて今までき趣を襲へた舞踏を見せるさ激 見せるさ激

殿

北村様やな学會第三回認管會の二 長明「解碼三番壁」へ配置小明へ 意無(紙人形、和人和ほろり、 常士山見たち、忘れな草)へ素 第十一項曲消息」へ無限へ高元 道の雀のダンス、雀 道の雀のダンス、雀 道の雀のダンス、雀 「玉兎」〜養輝「寒駅」〜長明「三族大 人」〜長明「豪樂即」〜長明「三族大 人」へ長明「豪樂即」〜長明「三族大

(81)

二日目番組

北村席温習會

四人四様の解験を乗せた屋根艦 四人四様の解験を乗せた屋根艦

ながら取るから低、酸り地のでした。 ながら取るからでした。 神殿の がかみ込んで、 侍たちの卑歌ががられて、 をたちの卑歌があいた。 一酸の はい を かり、 和性 から 低、酸り地の ほいかん しょう しょう しょう はい かり、 和性 から 低、酸り地の しゃった。 中家の一葉ーほれんく数す脚子皆 にいいいのでに称しての ですまい!ますがは棚で名うての ですまい!ますがは棚で名うての 第9てゐるやうである。 ――つまごさや、紅葉色添みか きの内、それき通はす筋の音に、 中、大塚どのがぞつこん……
中宗の一葉―ほれば、数十月

然に備か据ると、値を反野の個 「晴一悪十二 日起るので、一同が迷惑を致す」 「これッ!」「これッ!」 間の似止! しかも存じて居る。心道ひ召さる

この程動での終系左の如く決定数シナリオを観賞事集中であつれがシナリオを観賞事集中であつれが

の個へ立つて行ったが、東へ寮畑られないやうに種の経験。

は作「秋空に指く」 遠谷虎之助氏 間「慰の風景」 志賀志賀助氏 同「小春日和」 湯村氏 同「小春日和」 湯村氏 同、「小春日和」 湯村氏 同、「小春日和」 湯村氏 同、「小春日和」 湯村氏 同、「小春日和」 湯村氏 電影響堂に夢楽して正午から 勝終會 登楽堂に夢楽して正午から 勝終の都合上 を服き會説外の一般愛好彩の都び

永田彰男氏

大田彰男氏はハーモニカ演奏會を 十一日午後七時より線和會館に数 である。 一部 A、フワスト ツル ジャー マーチングノー作りB、 フメリカン バトロール (マー デー(ウェルドチフル作) カる が、事質は矢張り土師清二が デー(ウェルドチフル作) カー部 A、フマスト ツル シャー(ウェルドチフル作) カー部 A、フマスト ツル シャー(ウェルドチフル作) ガオルシャラク作) O、ボルガ かのか、此の他の最近に天上リリカンドチフル作) ガイルシャラク作) O、ボルガ がかり過ぎてゐる所もある。こだ がたの鉄・ルボルのやうな映画の法 本の姿お聞ごいふキヤストである のた日活上映中)

イラマント社特作コメデー イラマント社特作コメデー イールド・ロイド・カ 演出一時代代 イーエル・主演

恒例ウファ傑作週間 本日の映画見は先づ常等座へ グアリエテ以來の最大傑作……… グスタフ・フレーリッと氏主演… 最 後 の 歌 マティ・クリスチャンス製助演 アルコールさコカインに触まれた マーナ・ボーネ氏決死の撮影 関連の製金・ ・今週の製金・ ・今週の製金・ ・今週の製金・

落花飛炎錄

國

国演のミチーの人気で集総封切二週級の人気で集総封切二週級

出ると演藝

ベビーキネマ

歌舞伎五の替狂言

◆矯けた帝キネは太楽の松竹スタ ・河部五郎に一座して来渡した山 ・河部五郎に一座して来渡した山

ニユース・リール

十二日電園で

正 記淚血郎二孫吳浦三見侠 耶太戰并白高 羞 國典 共主 資

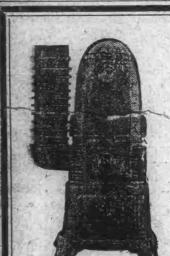
世界に誇る

日本

民國·獨國·露國專賣特許·英國·米國·伊太利·佛國

六日りは

震力を の 悠 重



· 新罗河三埠东西市建文

五房店板 大石桶食 連 木村口田橋 特 約 店

带九五八四語章

0

奉天 鞍山 同城内 行店行行合店行店行



林茵溶

注

0

發見

マクニンゼリでのでは、「恐ろしい蛔虫」と題す (計特質專) 薬新し下虫 な心安(効くよ る精子あり御申越大第進 4下割を併用せざる。 に伴はず | 場合にも亦能く其目的を達を示し効力偉大にして他のを示し効力偉大にして他のを示し対力は大にして他の 0) クニンの 國產愛 川 四 大特長 時

指商者 / 上町 多型版大

泌尿器病

性病 蛛蛛球

井上醫院

生殖器障碍

産婦

永井婦人醫院

大連市若狭町四十三 六 六 元 番

胃腸障害……絕無多數醫家の實驗推獎

效

方複

印

见哪

婦人の病は婦人の手で

渥美醫院

非凡の効か知られよ。◆女献並に治職境申込灾罪特に慢性、痼疾に奏効職者、副作用皆無、注射簡にして一二回の注射により順特の像効を知る事が、 トり合名會社學術部

すぶれた注射療法で全く異り開始的 酸見=新注射順に注射だけで淋疾が治る 十回內外 病者は一試其の



のみのコバタ



大石橋以北の新穀出風狀況 新穀出風狀況 高景を変しまったが大石橋以北の北別 大豆 ほうぶ 高乗 ごがら なり かい 大石橋 以北の まり かい 大石橋 以北の から かい 大石橋 以北の から かい 大石橋 以北の

七萬九千團 出超千百三十

特產市況

上旬貿易

九月中の

一千百三十七萬九千回

【東京十日餐館油】十月上旬熱外 (上) **豆信調査** 輸品 四千四百五十六萬九千国 九月中に於ける物酸市辺は左の通 輸入 三千三百十九萬國 りである

満洲の燐寸

(五)

國際燐寸の滿洲進出

世に戦し総新に職合加入を阻止すり を対して不能がある、済州代表 ではならのこさである、済州代表 ですりからがこの歌合會掛機をみ で対像第一月書館が成て古代、日海會 を記述し、その社是がら ないちずさなし、昭和 では、その社是がら ないますさなし、昭和 では、その社とがら ないますさなし、昭和 では、これに、これに、日海會 では、これに、日海會 では、これに、日海自 では、これに、日海自 では、これに、日海自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、これに、日本自 では、日本自 では、これに、日本自 では、日本自 では、これに、日本自 では、日本自 では

世界であるなすさの意志表示はこの をなる、機能において認底機に依此で観光 ではおら、要繁せるを待ちで之を統一 ではおらであった、食肚密事者さら する同業者職に配けてば がいるにおいては がいるにおいては がいるにおいては がいるにおいては がいるにおいては がいるにおいては がいるにおいては がいるにおいては がいるのみならか、原質指下げ がいるのののならか、原質指下げ がいるのののならか、原質指下げ がいるのののならか、原質指下げ のののならか、原質指下げ のののならか、原質指下げ

二、五九六

二 六四 六四四六九 七九四八九

主大

に揺まり翌年九月に終るが、昭和特施年度は新穀出媼り期たる十月

院花落墊蘇大小胡德 在花 蘇藤

大連と博多港の 密接連絡を圖る

命令航路中に同港追加方を 總督府に對し請願

- め三週間以上な速れてぬる機能で本年の新穀出郷りは間があった

續々輸送 東亞樹業の手

北洋方面の終航期迫り

素船増加の傾向

九月末の繋船は二十五萬噸

より約三萬噸増

當市 同

紐育諸株式慘落

昨年の最安値より

更に下廻りを呈す

南八千二百六十国戦の増加である 南八千二百六十国戦の増加である ドイツ銀行

ЛЯЛЯЛЯЛ

引上げの五分に嘘話した 関連役は九日公定納指歩合な一分

3

湯崗子溫泉

電氣治療、水浴治療、關節運動の各治療・完成目下外人間に盛に利用さる **神經痛、レウマチス、婦人病の御方に**

=-+++ =-ллллл

おあではなりを持りなくすりれあや情前の同心生れ 為沈楚即 三根眼科

緊縮節約の折柄

皆は至極清鮮の物を特に選擇して差上げます。 噂を モットーと 致します

大速市信濃町

新米大下落 新米大下落

高級羽根布團 新界1尖端を行く熟品で開発型 新界1尖端を行く熟品で開発型 製造元 大連市山県連に三井神県の一合作館・古・田・岡長は代しに重要した。

電話五四〇九番

图

婚儀用品

木材の都吉林 舟ご馬の交通から b

(00)

惠

組織

効果

輸出も減る

組合員中に破産者があつても

刑入組合は貧乏搖ぎも見せぬ

ーセントの好成績

舟ご鐵道の聯結へ

職 民がこの地方に移住して來るもの ・ ち音楽鑑選は昭和三年十月一日か ・ ち音楽鑑選は昭和三年十月一日か ・ であるが、同 ・ は違の際語により山東よりの認識 ・ であるが、同 ・ であるが、同

株式田來高(十日 株式田來高(十日 株式田來高(十日

是非御用命の程を

浪速町の

岸山参りました

新東部令宣

牛ゑりが

冬物新柄

大豆は吉敦総及吉林黌のものの

世界 大手順会二百四十萬個本記である、吉城より庭に報後地震を 七千順会二百四十萬個本記である、吉城より庭に報後地震を 大地震が 機能である、吉城より庭に報後地震を 大地震である、吉城より庭に報後地震である、吉城より庭に報後地震である。 古城より庭に報後地震である。 古城より庭に報後地震である。 古城より庭に報後地震を はったがは、其中約一千萬國は晋日本ので本様は直接の中国である。 古城市の大阪には、東中約一千萬國は晋日 松花江の流送によるものである。

水材 百萬石金四百五十萬圓 人大豆 二十三萬石金四百五十萬圓

輪移入品は何の位あ を さてこの地方

入れてない。これ等

吉城の輸移入戦は年戦一千五百萬、大戦戦闘門家の推定を総合するに、

株式。御取引。山田へ 大連株式商品取引人

池田小兒科門醫院 地掛点す町奥市建大 ニネカンレイタ零售要 パパー 大本代語 見 著七七回和場市

の日光日

〇澄み切





急進派、保守派

兩者の意見

中立派は日和見の態

内相と地方長官

懇談的意見交換

方面委員の

規程發表

四五日中に

政府の方針を傳ふ

政府の前途を祝福

北京吉林間

列車直通運轉

昨日から日に一回

滿鐵規格委員會

五十餘名の委員任命

說

太田長官の

がける

支那安定の要

警官の権限を説明

來の保障を求める

外務當局の交渉方針

る議は極

が網際正統の他位を無限的の政権を無限的の政権を無限的の政権を無限的の政権を無限的の政権を無限的の政権を無限を

政治系統から見て製

最近頻發する間島の不祥事件

樞府事務規定改正

、體に意見一致す

但も申合せは決定的ごなさず

昨日の非公式協議會

第四次全體會議

民政選舉革正 委員會

比例代表制討議

は非常に注目されてぬる。

牛歳振に飛機で 凱旋の蔣介石氏

河北省の共産軍

飛躍の機を狙ふ

黨部の活躍に伴ひ

『東京十日養電通』政友會存志代 機能につき政府は共の製油額を 「東京十日養電通」政友會存志代 機能に引張される。 ・ 「東長に手張したので、統都は十一 この見地から政府に臨時諸會召集 ・ 「大学がは直に此の決議を確認 「大学を示す必要あり」 「大学がは直に此の決議を確認 「大学を示す必要あり」 「大学がは直に此の決議を確認 「大学を示す必要あり」 「大学がよるここになったが、右に就 られ、多分を識すに強るであらうさ見 に 不景氣翼策につき國民に集の を である。 「大学を派す必要あり」 「大学を示す必要あり」 「大学を表すに発表である。」 「大学を示す必要あり」 「大学を示す必要あり」 「大学を示す必要あり」 「大学を示す必要あり」 「大学を表すに発表である。」 「大学を表すに表する。 「大学を表すに表する。 「大学を表すに表する。 「大学を表すな。」 「大学を表する。」 「大学を表する。 「大学を表する。」 「大学を表する。 「大学を表する。」 「大学を表する。 「大学を表する。

要人を招致して祝盃

臨時議會召集に 政友幹部心賛成

御統裁

谷口軍令

| 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911 | 1911

二七一一六七八五 二二十一〇八五 二二十一〇〇八五 〇〇八九八〇〇八九〇

實行運動に着手か

支那の實例

車は今颗八時から巡検を開始した全距離子二百七十七厘折要時北京十日養電通】常天車入園の重大副産物にる北京古林龍直通

遼寧總站と

城根線を結ぶ線

重視すべき鐵道政策

著心~増加

東京十日教電通】大藤舎調査 ・ 一十月上館外園電線にかける電数品 ・ 会後の機器を予選級で、年内に於ける電数品 ・ 本年座電器品融化を思いて、年内に於ける電数品 ・ 本年座電器品融化を思いて、年内に於ける ・ 本年座電器品融化を思いて、年内に於ける ・ 本年座電器品融化を思いて、年内に於ける ・ 本年座電器品融化を思いて、年内に於ける ・ 本年度であるが、 ・ 本年度をあるが、 ・ 本をなるが、 ・ 本をなるをなるが、 ・ 本をなるが、 ・ 本をなるが、 ・ 本をなるが、 ・ 本をなるが、 ・ 本をなるが、 ・ 本をなる

意場にあるものが少なかないと、政務局がでははれないかないと、政務局を ででではれないか ででではれないか ででではれないか があないと、政務を が少ない。 でではれないか でではれないか を表したが少ない。 でではれないか でではれないか でではれないか でではれないか でではれないか でではれないか でではない。 でではないか でではない。 でではない

公使ご

上機嫌の薪氏

學と

0

の上に触いたかを研究するのに解 の上に触いたかを研究するのに解 を使わだからであります。

マネキンガー

育、廣告學、立耶 船、黑船、花火等

イン、サーチライト等 、イルミネーション、 、

2

の實際

はでいった。 をのであります、酸素酸管の認識と をのであります、酸素酸管の認識と をの動きかける力(APPEALL) のでありますが現け度告 主部を厳管せんさする人がその臓 をの動きかける力(APPEALL) しておりますーの経動を整想して しておりますーの経動を整想して

用収・〇、

一選腕會の拠の急激を明職に激 してやつてぬる事校は繰りない やうに践ばれます / 一選腕會の拠の急激を明職に急

安否の問ひ方、答へ方

獨逸語講座 11 Frage nach dem Befinden und Antwort.

しても鑑賞のみを目的さした代事でり考へてゐたやうな運動者ではざうなれてるるやうな運動者ではざう

Wie geht's (Ihnen)? Guten Tag, Herr N. wie

Wie befinden Sie sich heute

Ja, Gott sei Dank!

Ich habe Kopfschmerzen

Was fehlt es Ihnen?

scnmschmerzen).

Wie geht's mit Ihrer

Danke, schon besser.

ernstlich krank.

Nein, ich bin gesund.

Sind Sie krank?

Gute Besserung Aufwieder

geht's Ihnen!

Morgen?

て、燃も多くの場合は配合もし

- 運動會の教育所意義をどんな - であ、さう聞かれるさー可返

先生がにいて見たのですが、ざ 意識づけるかについて過日も他の ですが、ざ

が、一さわ、さう時かれるさーで近

學校の大きな行事である以上明確 さも之が敬育の一つの仕事であり こもとが敬育の一つの仕事であり

教育上の仕事は大ていはつき

決定する要

運動會の

神明高女を訪ねて

?

村井校長の意見を聞く

なでかつしやる道のお

カクテルさ同じやうな

イフオンを使用する方法ともありま を置かの登場だけ大にかけますサ が出ますか のほんたうの味も出ないし音味のに上に吹き上げるためコーヒ が最も味のいゝのはポイリングに

り きょう ではパーコレータ かるのと、今一つはパーコレータ かるのと、今一つはパーコレーの紙を ひるのと、今一つはパーコレータ り影響を注いで出すのさ、ポイリ スの数にユーヒーを入れ数の日か

はんたうの味は いかでです。かんばしい音楽のある なるとなるとなってあって過い酸いです。 なるとなるとなってあっていではない なるとなっないではない。 なるによってあっていではない。 なるによってあっていではない。 なるによってあっていではない。 なるによってあっていではない。 なるによってあっていではない。 ての味の差異は中々デ



晴れに踊る

十年五和昭

V)

豊か

1

0

話をきく

F

t

0

出しかた

コ

t

0

0

單用しない

を味で日配のなかゝら二フ三ッ給 を味で日配のなかゝら二フ三ッ給 かの出してみる。

をからまする場合は外数を一つの後に置いた、持つてるた外数を自己の際にた、教でもた外数を自己の際になるな外数を自己の際にで、その後に置いた、教徒の類化に関するからない。

には交明を除る英章 ロボス人一郎さなって、近ばされるぞ」さがも さである。マルセー関は、アレハ有低人種の野蝦肉だが「夜は危くて触へ」つたけかナ。

かくして汽車が出る

5

歌れないを言った。 密とはよく英國では手帯物の統 管とはよく英國では手帯物の統

○で、遊出場に行く炒め テエッキなしで帯筋の脳くさいふいり汽車に乗る時 コニト 英国で、帯筋よりも驚い人間の低いたらドンナ目に遭ふか へば、社會総定が戦び浮滅人もなく 安観者は教養があり、歌祭力が でしき法念された。 一学に乗れよ、三・ナ いのはどういうわけか。 西洋さい へば、社會総定が戦び浮滅人もなく 安観者は教養があり、歌祭力が これたものだ

乳兒榮養料

−牛乳菜養の必糖品→

〇大印道接続は牛乳の成分を 補充して母乳と同じ要素値 にするものです

明高女の運動會

平 樓之教佐

二十九





Danke, sehr gut. (famos!) 有り難う、大いに良いです Geht's Ihnen heute besser! 今日は加減は良いですか、え、

何處がお悪いですか

(Bauchschmerzen, Dar- 頭痛が (腹痛、腸痛) します

Familie? 钾家族神健康ですか

今日は如何ですか……君!

Erkältung? お風邪は如何ですか Was ist denn los mit Ihnen? 君一體どうしたかね

Sie sind doch nicht krank? まさか病氣ちやあるがね Ich weiss es selbst nicht; 僕自身に分らん、何うも具合 ich glaube ich werde が變なんだよ、本當に病氣に でもなりさうだよ 君は病氣かね いや、健康だよ Ich bin einwenig erkältet. 少し風邪を引いちやつた

を されても生徒中心に行ばれるか、それでも生徒中心に行ばれるべきもの、やう であか、それでも生徒中心に行ばれるべきものであ

運動會は出さして販売

すがある、世は素にカメラのシーズン▲十三、十四の限日滞緩 関知名大衆力化比高度質會が鑑 関知名大衆力化比高度質會が鑑 されるさうであるが楽暗らしい されるさうであるが楽暗らしい を対するらしい▲前頭の植木 は大家の様なならべ近々にはス トーア宣傳のボスターや機が著さ トーア宣傳のボスターや機が著さ 連點與戰點去艦の普通點影響於



横小 野 井木

共同建築事務所

(略 形) 共同

平 士 音 音 正 工

大連市紀伊町建築協會三階

●犬印と和光燈根に勢留意

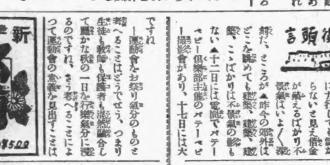
*** 概式 和

大阪東區南久太郎町東京市神田鍛冶町九 光 堂

定價 器00瓦入一部

◇殿店会科品店にて販売

き、標準う三吉な



しい情景の一つ、

てを質素にやるこさにしました



風にもなべられます

こさが出来る

商品、寒暖計、

さする傾向があるやう ある父がは難しい運動 が、父兄は決して無 れまでの運動食が降

では本年は些が鍵系では本年は些が鍵系 ろアップレシエー

の目飾から見てもそれは最もふの目飾から見てもそれ、新十字解院に琳黙する に信念することの必要であることでは、特に満洲の中を対位はあっても一条健康保持の一个所位はあってもよき、 文化を練る大連だ、公践健康相

田来ることは教師が一々代恋せずれ ことは大鷲成ですれ 動態さして掘めて動物を具出すするが、観點様態所が磁時に続けられたり 脱様態所が磁時に続けられたり したやうに鑑さ か健康過間でか言

年に一同位品のが

子は、子供にムシ歯は附き物だとはやがても子様の歯の悩の因はやがても子様の歯の悩の因が、それを事物を質地に数へてあげてもが、それがありますが、それがありますが、それがありますが、それがあるのででざいます。ごう

- 、総動後や、あまい物を欲込つた時には だに動き更いライオン都島で 御を難く事。 だに動き更いライオン都島で 御を難く事。

少くとも年に一貫以上、昔の健康政脈 是非うがひをする

煉。粉 製

マルセル石輪同質の鎌良品にして使用歪って糖便効果極めて精大なり 絵く 毛織物、絹物の洗濯に For All Fine Laundering

大理石 連鎖商店街に 足を順へるものと信じて居ります 品質も價格も お客様に理想的な靴が出來ました 靴製造部新設 お客様に御浦 電話 ニニニニハ 雷

の御用は 南滿大理石工場

○牛乳やコナモルクでお見機 をお育ての時この推業機を 入れて與へられょば優壊不 入れて與へられょば優壊不 ない。

ショー・シャー・ファ

新児様に『書の新聞させてから書る母は歌』と云よ のがございますが、謎に、昭和時代に相重しい

馬

画了

の歩み

困苦は凡ゆる姿となって

は目下内地へ勝吸障器中であるがは日下内地へ勝吸障器神に昇低の上がられ近く際低の響であるが

-----店商の等吾

外の服洋紗羅

川東南山

店商野吉

第六八一話題

設される前

吾々の上に現れた

當時本據を据ゑた邦人の

言語に盡せぬ悲壯な決心

高橋貞二氏談

州七年早く

故總領事追悼會

・間は簡時脱縦の保証 ・はたのは戦後の事で されたのは戦後の事で されが正全職 が正全職

軍用製材を

▲郷安縣長城爾憲氏はこのほど公務を帯びて来吉中のさころ共日

進物用视菓子、赤飯祝餅

うのか

壽し

一個人前 御一人前

すらり 食器の優野の 連次の優野

調理人技量

桃太郎特製のカステーラ饅頭

電話六七二番の桃太郎へ個用金の程を

ます多少に不拘

安東に工場が出来たのは省八年一 の第二工場が完成し無材を開始し の第二工場が完成し無材を開始し

た事もあったが、マンな事は犯りも考へて見るさ常時在住者が如何 り考へて見るさ常時在住者が如何

| 世年の異なのこさで

十二日午前十時から

11日は親天の謎り、否論凋曝一 11日は親天の謎り、否論凋曜形大事の影學記念日に鑑

他所ごは

事清が違く

あすは醫大デー

展覽會や講演會開催

文原店青葉街七八四川 東水二・一・七

長春逸萊町四 長春逸萊町四

小西 注

連松

公會堂の使用料

・昨日より實施

一時より本グラウンドで行はれた十一壁四で經理大脈防戦五時代跡十十年後して修勝戦は双十〇の昨十日午後

び及三十八

東天住吉町一〇 本 田

田

撫順受渡所

主任事務引繼

漢鏡返還部の聴吹さ共に嫌順販賣

成されつた母に一夜の新鶴料金 関さなった母に一夜の新鶴料金 を特徴さする公舎室選胱常被の を特徴さする公舎室選胱常被の を特徴さする公舎室選胱常被の を対して、 はこれった母に一夜の新鶴料金 は動(者)八十四か(新)六十回されり脚然二十四の値下はり脚然二十四の値下 一た二十層に値下 総職を遂じたが七回妻被電筒エラーの、ある全無職野港大會・無く を ・ 一工氏能規律に続て何れし三戦三戦した ・ 子環場に続て何れし三戦三戦した ・ 子環場に続て何れし三戦三戦した ・ 子環場に続て何れし三戦三戦した ・ 大環場に続て何れし三戦三戦した ・ 大環場に続て何れし三戦三戦した ・ 大塚場にがて何れし三戦三戦した ・ 大塚場にがて何れる三戦と ・ 大塚場にがて何れる三戦と ・ 大塚場にがて何れる三戦と ・ 大塚場にがて何れる三戦と ・ 大塚場にがて明られる ・ 大塚場にが、日本は ・ 大塚場にが、 ・ 大塚は ・ 大 愈々優勝戰

た孫の行方

歌五郎で一昨年後要が確 五郎で一昨年後要が弾を連れてれば職弁疑定物電下交離材神田

愈々明日に迫る

金州陸上競技會

各軍のメムバ

電験だのため網線療業中であった 東線管理局長ルドウイ氏は其後網

古林選手出發

ホ

N

の動物用産

無断三六七

務打合せのため赴連

カステーラ 電情で

ラム子

調製

引

濱江雜组

就任した

木

屋屋

三茶子

☆部舗

ランドホテルにて執籍

の慢自味

互いあああ田御

be c

8

町餅小川ちいこ

模範青訓生

とは今年二月から雇はれ無順及山市内容日通五曜石明平が雇人原籍市内容日通五曜石明平が雇人原籍

の間に和燃感立と密師は取下げられ、短行組織されつたが保職人され、現代組織されつたが保職人さ 捕はる 不良鮮人少年

職べの標果日本人の子供さは運か 中意保に世話して取機へられたが取 中意保に世話した占部複彩少年は

墓標は威心せぬ

久米、大佛兩氏の印象

秋

70

非メ

立! 骨F

FE 3 II

共1の

自然な

ろ

歌覧氏の総会を受けて全味・ 歌覧氏の総会を受けて全味・ 歌覧氏の総会を受けて全味・ 一式 宮田会り 本吉取止め 本吉取止め

3

3

3

の照焼

の主

友婦

服織仙

-然桥

カフエー

3

3

職 話 四 七 八一 旅順市乃木町三丁

番自

● 男女小學生別仕立服 地 及 柄 物 女學校御指定服地、

く抜か地頭・

哈

2

濱

省城稅捐局長

歌送迎宴會の出張料理は如何嫌にも倒相談致しまず問婚禮其他の出張料理は如何嫌にも倒相談致しまず

部1中なるこさが規則し郷天雅し一杯喰はされたさいふ郷で目下昭 ではき線果取職べ中である 發鳳凰山に遠足する 操縛に向つた。三年生 操縛に向った。三年生

▲立川率天署警視 八日午後一時四十分登で旅順へ

一 に上るさ 一 に上るさ 一 に上るさ 五年生は名和校長三年生以下は十日

▲ 府原醫大學長 九日朝疆華 長崎縣立農業學校生六十八名九 日朝來華 中島鴻趙氏(爾盛京時報社長) 九日夜安東より來華

時代の最先端を行く文華の花

超弩級のサービス

順

丰

ラ

食

紀具路線貨糧合査田

商

▲高山安東醫察署長 九日朝過率 ▲周四洗線路局長 八日夜來率 ▲周四洗線路局長 八日夜來率 旅順へ、 大田東通本



指局長は左の如

10.10 四平街北大街五四ノニ 411

伊原テン



事来记》一一。九

160

税捐局長の

富國 徹 兵保險 相互會社 三井物産 大連支店保險部 版順代理店三井物産 大連支店保險部 版順代理店日本ベイント製造株式會社版 順代理店

察管理處要を求した を受け困ってぬるので東 版の類繁を受け困ってぬるので東 様道河子脚の東支後鎌負は常に馬

体物性田し東京生そば東京生そば 東京生そば 東京生そば

関支那双十節のため休養した 0

井小

をして一六五八四金留を支出した東線から哈爾濱聯官學校の稲駒金

御数傷な視察のため十二日來哈 のなりないのである。 のでは、 のでは、

0

洋服附属品养细類一式

三服 =

D

照 ラ 開 秋 東 関 湯 東 東 旅 金 東 東

山羊の乳 お子様方へお勤めします。遺儀者、胸後の方、可愛い

本道具用品 幸 · 商 旅順滿電待合匠前

み

安くて軽くて丈夫な代表車

名古屋鈴木の

月賦販賣の御相談に應じます 京九石の ギセイ號自轉車京九石の ギセイ號自轉車 田村商會旅應支店

接替大連九〇六番 新国 三 四〇番 新国 三 四〇番 第 5 回 三 六 番

婦花代全廢

御酒席に限り花代申受す

酌

料亭 松 R **地話四三〇季**

順会旅店服具やすびる 番三〇一話禮

新機軸 柄

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、米麥、雞酢、罐詰、瓶詰、米麥、雞

大

たいのに ジャム入卷カステラーClas の焼饅頭は やまと軒 やまさ軒へ 一〇十二十回を賣出

t 軒

曹集町の

本月中、標準ボール特價提供 最新製品白クレーブ庭球税 品 湯 ー ル 品 満 **発売所属等域域** 九月下旬開催の豫定 動 · 。店

食

司

4つたは第四次伊藤一大西麓寺内蔵で

二十一ケ條の内容さか、その交

治に繋ずる、変層説の智べが微を が機体権に扱ったのも、大瀧事代 大陰内閣を去ったのも、大瀧事代 メ

総院などに出ても、海の東で

おりながら、ペッペッセフバも吐いがら、ペッペッセフバも吐いないがら、ペッペッセフバも吐いがら、ペッペッセフバも吐いがら、ペッペッセンバー

十一ケ條要求がその職

外交官物語

(%)

在東京

記

者

な人だった。

出席者歡迎會 四部水產大會

があった――去る三日午後六時よ があった――去る三日午後六時よ があった――去る三日午後六時よ

金を得て放選しまた八月二十九 日午前五味頃前記の欒外五名さ 日午前五味頃前記の欒外五名さ 大洋一萬一千元の一體全を得力 大洋一萬一千元の一體全を得力

り市内容に宣標 に各要所に宣標 に各要所に宣標 で通事故防止アー で変通を担しめ交通 を変数が上アー

職際がは午前八時三十分で東軍陣 地はゴルフ揚東北高地西軍は守備 地はゴルフ揚東北高地西軍は守備 時過ぎ階校伊東統裁官から一場の 時過ぎ階校伊東統裁官から一場の

る歌窓で鍵上真に花を塗へるさはち出記する印製の類形に多数に上り出記する印製の類花は多数に上りませるの類似を表にある数に上

九月中における旅殿野窓輩記法 解財援ひに除る事性及び給撃城を

九月中犯罪

窃盗が第

馬賊團

0)

副頭目

四平街で捕はる

高地州近に然て伊東院長統越、阿 久刀川教宣指揮の下に全校認出動 久刀川教宣指揮の下に全校認出動 大刀川教宣指揮の下に全校認出動

技客業者。診断 一時にはではなるサニ、三の 際に然て接続業者の健康診臓を施 でするここ。なった

防止

デ

既報の如く十日を

七月色

ばね、こゝでい

外交 員マスタ煙筒配 本人来談

交通事

安中野外演習

開

原

鞍

山

などといってはないかられ」さなしたのではないかられ」さなしたのではないかられ」でいた。

題にまがつてさり、 親の総解しき

「分家するなら別に故郷へ聞って

そのつもりがある」

金三拾銭増

天帆高級純生渡台使紙は

第整の御用命は 電話五四三九番

實印の御用命は

印刷と冩眞

番です

此印に限る 高級お化粧紙は

中書 邦文タイプライター 大山道 小林又七支店

連紙 | 養養元 | 拓茂洋行紙店 | 東京の三山島紙 | 懐中に家庭向徳用の生滅

仕郷連吟賞吟融言にて終る響 外に來賓藤戸番外女郎花梅田師覧 中郎引場保 一郎引場保

こさはしながない。それに融いこ

なあ、よろしいそれならおれにも

000000

仰しやいますよ」

「ああそうか、お前選二人はぐる

動してれには一記しない。

満日案内

李精 特班順天堂 電話三二 特田順天堂 電話三二

野藤 泉ベリキュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番

に、就の総委氏は

唐木 網工製造販賣並に修繕 不用 品高價買入組載次第2 電話六〇四五 阪 本 電話六〇四五 阪 本

沙河口市場前裏通り小路 城戸電九九九五番

がし見さんがきつさひごく小霞を 「ほんさにいい事をなさいました

驚く

~

き犯罪の數々

を恋にすべく体験に於ても

一下本年の新花園を開いて、 一下本年の新花園を開いて、 一下本年の新花園を開いて、 一下本年の新花園を開いて、 一下本年の新花園を開いて、 一下本年の新花園を開いて、 一下本年の新花園を開いて、 一下では、 一下では、 一般では、 一般できる。 一般であるが、 本年であるか、 本年であるか、 一般であるが、 一をであるが、 一をでが、 一をであるが、 一をであるが、 一をであるが、 一をであるが、 一をであるが、 一をであるが、

徳永氏の結婚 ■東歐土 大大郎 新郎の親元さして田中畿三郎氏大野の郷元さして田中畿三郎氏大野の郷元さして田中畿三郎氏大野が高の東西では、新郎の親元さして田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中畿三郎氏大田中北田中地大野が高の東京の郷元さして中地大野が高いた。

風に創立された旅順美術協會は来 場に創立された旅順美術協會は来 を整理機に招び一夕美術に関する懸 いが、同會では十二 日午後六時より在旅新聞社有志を 影響機に招び一夕美術に関する懸 いが、同會では十二 を整理機に招び一夕美術に関する懸

要東熊郊小町市場では同市の登底 地に描らず現金質は約一割前後の 能に描らず現金質は約一割前後の 能に描らず現金質は約一割前後の であるさ、向此の機 であるさ、向此の機

が発生や主任原田突成師の四氏で 東部、郷本山伯教師で、山客堂師、 東部、郷本山伯教師で、山客堂師、 大石橋野龍寺主任今村巻駅師、海 大石橋野龍寺主任帝村巻駅師、海 大石橋野龍寺主任帝村巻駅前、本

分通りの成績

近く後樂園で菊花展

事が出來るに至つたが職入し來れ

所にて山羊さしてはいづれる着名

度巡視な行ふを対容に亘り初来内山民政署長は佐藤地方主任な

正念寺の法要 歌上院正

秋季素語

大會 或原底松

一日午前九時より一日午前九時より

それを全部林信夫婦に興へた。

なこさはなきらなかった。 おなた はおまけになったこさるあるじゃ ちりませんか、 です。 大吃那の味酸はあなたさニットにおわけになるべき等で、 勝來 つにおわけになるべき等で、 勝來 から差しひいておわげになればいい

は持つて障るこさも出来ないのでは持つて障るこさも出来ないのでしまった。かしはこの様にをしたったところがいっくりかへって死してしまった。かしはこの様にを

土地・夏家河子水の

電話二一七八階な分割希望

家様・お名の第八月二〇一香地

モミ 際治御室みの方は

電話六六八八番へ

質量へもつていった着輪は十四

兄の陰謀(こ)

の教を結び、整轄税夫妻の関の感と

後位で昨年に助う

盛りであるが本い 武房店名物の大切

と十錢位の安伽だ を、間は百本五十 を、間は百本五十

金

安

東

さ共に公主領に独送した

ここと 日本 植智葉子店方二神 に入

露天市場

廿日頃開市

新一時五十入分響口聯を出費し同 は旅費食料でも三個十段流域が下機で 一十分響口響着解散の東定で經費 は旅費食料でも三個十段流域が下機で は旅費食料でも三個十段流域が下機で は旅費食料でも三個十段流域が下 で経費を指するころであるさ

大根の出盛り

(十九)

枝次期

書

金でごうするここも出来す、お概

他の認識には全事持の中に清縄後所

スス死老

人の門に並って編をなふて、社人 を喰はしてるたが、しまひには二 人で飲をなふて歩く響になった。 一が足の対態は故職の家に織り

貧家

五錢滿鍵社員

なる地方なれば膨緩者、概後の人

第一部 原理法を實施する路の開催 一大で各関係者を招じ試食會を開催 一大で各関係者を招じ試食會を開催 でする事さなった

安東魚菜市場

光大師の二像を察述し十六日午後 七時から限大師察安院既供養道に 芝を決要、十七日午後二時より正 意を決要を驚み儲せて養塚大師千 二百五十年遠思法室をも養む客で の語楽師は大

日

大工学院 佐上上 立規技

膓チブス

益々蔓延 三十名に達す

がこれに獣と鯉児順では感謝の意味名氏から金一封の管附があった 雕したが公主献よりの開途車中で 營

秋の干山焼酵を企て市中有志多数。 秋の千山登り 團員を募集 て帰籍は午後六時八分の銀定會費 十二日午前六時五十分延原店費に 中二日午前六時五十分延原店費に 和能山の電際を探るべく會覧を夢可房店教化職器主催の下に映の大

て多数の見送りか受たが同氏は十日午後 しまいには織の棒を持ち出して で、 をでないらうさするので、見悪れ で、 をではいるさ、 というので、 はいこさに で、 をいったので、 はいこさに をいった。 というのこさに 「まあ一根待つて下さい。大氏肌

氏は九日間保谷が賦市中有志を歴

十年苦鬱をなめた。 ・ 一年苦鬱をなめた。 開催するさ

歌使李柱成氏が司會者さなり十日 長衛に於ける國際記念式に吉長戦

「あの頭の加酸で配は好い黙騰だった。 恐らく膝離をして、この二なかつた、が原になるさ、項に取れかった。 が原になるさ、項に取りできるの手に入れて行く、そ

國慶記念祝賀

は減よく機能戦した。逃逝の明かせ、、就立内閣の首相さして、加藤の首相さして、加藤 で 不和條約が概密院に 路両された時 での にはないる。 ある人がこれを

養で、往年の蔵跡をいくらか漂う 管根になってからの加藤は、多

加藤高用的は、カの臓腫な膨胀」の間の熱極さしては割合ひに短かて、一世の発気家をもつて即ちゅった。そして多くは英國に大、公で、一世の発気家をもつて即ちゅった。そして多くは英國に大、公が多かった。

外交交番を記

洲田板 念五週年

Elax

世界を表する。このでは 一で民政策、水蔵台、市役所にでは 一で民政策、水蔵台、市役所にでは で民政策、水蔵台、市役所にでは で民政策、水蔵台、市役所にでは で民政策、水蔵台、市役所にでは で民政策、水蔵台、市役所にでは で民政策、水蔵台、市役所にでは で民政策、水蔵台、市役所にでは いて開催さる西部水産大会は二

優良兒

の表彰式

では愛る十二日午

前の方で使へ、

るからそれかお

三十一の二三二十八歳以上の日二二十二八歳以上の日二二島

無無いる。 大型 話二三十四あれば、東京の 第三五 電六六六三 大連案内社 の方は、本店のれば、東京の で直洋行。電立五五七番 で直洋行。電立五五七番 で直洋行。電立五五七番 で直洋行。電立五五七番 で直洋行。電立五五七番 で直洋行。電立五五七番 で通常額絡際・于山閣電四三六二

故郷の家は七百

教授

內弟子

二二名

今から出ていつ

女給 入用

求人 英語を話す人食料洋品報 大健
展持参山縣通一八一永豐洋行 大関
「大連に委しき 一次一次語を話す人食料洋品報 一次一次語を活す人食料洋品報 一次一次語を活す人食料洋品報 一次一次語を活す人食料洋品報

河島ミシン店 電六六八四ミン ン選等一切は 常盤橋

村上氏講演會

7:

機に配施された戦が京都を含けん 後一時から荼羅樓上に於て盛大な 大な 大な

昨日滿鐵樓上で擧行

より滿銀俱楽部に然て壽流會を能 後一時より小學校に然て同一時空 後一時より小學校に然て同一時空

▲前田開原醫察署長は旅順に於て 開催の全滿醫察署長會歸に列店 の為外八日第十四列車にて出發 社旅 活成道へ會に出場選手柔道品木 荒、宮田、坂下、劍道部田代、 尾、宮田、坂下、劍道部田代、 連綱川、藤丸の諸氏は九日第十 二列車にて出發赴旅

瓦 房 店 出級した
出級とた

大和尚山登山 會員を募る 憲兵隊 兵分遺跡の定り徹野の定りを受ける。 長檢閱

「臭れました、三百廿七兩」 「臭れました、三百廿七兩」

能つて

は文の概を抱いてかけるだ は文の概を抱いてかけるだ

の概は赤にあづけたまと、第にも

全く途がにくれてしまった。

送衣 選

トキワ注門工会連常盤橋筋西通角

ようにもなく

登間 関節にして日本床書院付き

中村醫 事の都合により静 長歸省 が警察器、地方事 が警察器、地方事

でいた金よりは多い様だが、戯の さてもなく、ごうしようでした金よりは多い様だが、戯の さてもなく、ごうしようでかけばごうかな」 全く塗がこしも、

一大田 では、 ままり、 では、 からのからないようで、 からのかり 語したのであったが、 など、 は、 でも、 もう百角程の金がいる。 でも、 は、 での、 かのかり話したのであったが、 など、 は、 でも、 もう百角程の金がいる。 でも、 は、 でも、 もう百角程の金がいる。 でいの 脚野郎が、 からの他人に ておる人を訪れて金を借りようさ かれだけの金をみんなやるさいよ でである人を訪れて金を借りようさ は、 での 脚野郎が、 からの他人に ておる人を訪れて金を借りようさ は、 である人を訪れて金を借りようさ は、 である人を訪れて金を借りようさ は、 である人を できなる できなん できなんで かっか は こさがあるか」 ここがあるか」 ここがあるか」 は と がんでがけてしまった。 できなんであげてしまった。 できなんであり、 その は こうがあなく と

で 大は知らぬまて會つてさへぐれて、あづけた金はさられる、進速では密から、確かの便宜も得られる、進速では密から、でかの便宜も得られる、進速ではあるから、でかの便宜も得られる。

西面品 身復興公債 賞賞金組 大連電流 (1) 一三 音塊の 五 永島電ニー六七八 一三 音塊の 五 永島電ニー六七八 一二 音塊の 五 永島電ニー六七八 一次 一九一仁芳尚行電話七六九一番 一九一仁芳尚行電話七六九一番 一九一仁芳尚行 電話七六九一番 一九一仁芳尚行 電話七六九一番 一九一仁芳尚行 電話七六九一番

マホ ーピンさ水商 三河町 池内 電八六七五路 督字 E STA 速成教授 吉野町電話四六二七番 古野町電話四六二七番

濟生醫院 皮膚 病 蘇 新

電話四十二〇大連市伊勢町角でも御所のでも御用命下さい。シャパン・ツーリスト・ビュロージャパン・ツーリスト・ビュロー 勝するさ歴党の希望 申込まれたしさ

前六時愛の運輸

変を探験

者は質素會

富永部

長出張

報だ簿さ脱談さ むこきになった け現金を出すさ それから1111 うやく十別だ

三の人に修には 言されない。

を費り振い、父 邦文 婚人同 情會 第二一八五 六 附添 端並派追家 春日町 貸 タイピスト短期輩成 小林又七支店

電話 と金融 信濃町市場前 電五二九三番 支那 語教授會話古今女尺層时 高方北京人 電二一九六五番 牛乳 パタークリーム 滿洲牧場 電話六一三四番

牛乳 パタークリーム 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 ハム 内地のやげ

東京世學版院・ 東京世學版院・ 東京世學版院・ 新選の「 大連市西公園町百五十三番地 大連市西公園町百五十三番地 一大連市西公園町百五十三番地 一大連市西公園町百五十三番地 電氣・一般マツサージ 乳もみ、鍼灸、熱氣、太陽素 乳もみ、鍼灸、熱氣、太陽素 乳もみ、鍼灸、熱氣、太陽素 乳もみ、鍼灸、 乳を液質腫腫・神経腫、ロイマ アテス、胃腫、乳はん、乳ふそく ルエス、環臓、乳はん、乳ふそく ルエス、環臓、乳はん、乳ふそく ルエス、環臓、乳はん、乳ふそく 、鍼灸、熱氣、太陽紫一般マツサージ

アツミ醫院 *

内科性病

尺八 明高流尺八教授

男子げたに御希望の方は、世代に御希望の方は、世代の一種のでは、日本の一種のでは、日本

家政婦の御入用の節は 海州 人同情 婦人同情

東京 大連寫真館畫夜撮影男女 大連寫真館畫夜撮影男女 大連寫真館畫夜撮影男女 名刺 スグ出來ます 音野 銀 スグ出來ます

中書 邦文タイプライター育社 郷帯 電話八四七一番 郷帯 電話八四七一番 蕃音器 報画に多上致します カギで高くなかします カギで高くなかします

通勤家政婦 (家事一級)——日一圓 第元確實迅速速 安信 信 等最間五七電話二一人六六 等最間五七電話二一人六六

3

ミドリ俱楽部

薬は ヒシカワ割島

高話七八九三番へ

鈴木丈太郎 電話四六九二番

拾五週年記念十月十日まで場の程を関待致して居ります。 本場の程を関待致して居ります。 本場の程を関待致して居ります。 本場の程を関待致して居ります。

常盤稲浪速亭橋 白尾糸江 副協関根本銀高電七八六二 電話人10円香 姙 短いの 用記しませる

クサー及胎帯の特効薬

から一時間使用電銀制 会十段 選邦貸ぐ一条3十二個 二ケ月々賦定 信 三十八回 四ケ月々賦

式

宝社

福洲鄉代理店

開東州總代理店

大率

司 行

滴洲總代理店

公司

大連代理店 斯斯

東市山

にて他品で御比較御申込あ

天

連

ベスト電気スト

損料)季間

小大

金金

六拾 圓圓

一八一八諸電

滿洲線代理店

合合 耐名

原

田

組

SA型ペスト電氣ストーア

MATA

前 市 奥行市 1•83尺 1•2尺

高 サ 1975尺

崭新な・念匠高哥な仕上・山本室敷には好適

14×11 100V-500W 價格-12個半 三ケ月々賦 指料質(一冬)4•00

7

2K-W

昭

和 五

年 最

新 型

發實元

羽

特殊の装置ある為め片煮片焦の憂ひは絶對になし

滿洲總代理店 日 商 家

電話園五〇六二・八四五八番 流

町運速町負 左 商 衞 門 行 商 內 店

理

湯淺七左衞門商店出張所

一名

致實

信

用

昭

和五年

新型

絕對無煙媛爐界の王 內容充實々用本位

ビクタ

滿鐵理學研究所

優秀第一の

讃詞を受く

滿洲總代理店

大連市

93

美命

風

衛生試驗所

頂い品は結局 満日祉主催展覧會場に於て御申込あれ

は結局

大

德

11

世界に誇る

フクロクスト

の結晶……ダイハンストープ
断然最大の賣行は過去ニケ年間不撓不屈研究

アルバンストープ



井 物 滿洲總發賣元 葉 洋

御家庭の春は先づセンターより

大連 久

滿洲總代理店

洋

造 元 大阪 山 本 最

商店

焚き心地良く經濟な最新の理想的優秀品

滿日社主催媛房展覽會 生産の合理化に依る壓倒的騰價 ニツ・ 三大特長 石炭の使用量少額にて足る。完全燃焼に

立神式マスター煙突出現

專資特許第六五六八號

製造發賣元 坂

總鑄鐵製 內部保溫裝置 m

西廣場

消州ストーブ界の権威 第一號型キングストープ出現

さになりました。どうか充分御覧の上御試用の程心構版申まず、今年は更に研究を進めて別に一號型キングストープを獲用してか教育致しました處非常な人氣さ好評さな博するさ其に意外

支店 章天若松町三二 電話表二三二番

飛ぶ橋な賣行は何を語る? 許村上式スト 本命的権威 第~べき高熱媛媛 滿洲總發賣元 大連市惠比領町五八 (用事款庭家)

日·英·米·佛·獨·伊·露·支專賣特許 市內販賣店 前最速時色 耐久年限三十年以上了

商品大一三六等

定 絶對腐られ石綿製の b 力

と云ひ、他品に勝る確信を以てお獎め致します。値段と云ひ、內容煤煙防止の模範、合理的大量生産

九三〇年式

『東京十日受電通】整部線の撮影性に耐がれる宮中御内裏は 神織君職宮様も御出ましになす御殿とになった。陛下からは 神織君職宮様も御出ましになす御殿とになった。陛下からは

上より吹き捲く烈風

大きな自演を立たせてゐるがお「夢も影響に奢华の上檢疫せざるをは準城一個を飛狂ひ防御堤内ま」せず、窓野権はるびん丸、大連丸は撃骸より吹きつのつた北西の「総で入膨膿脈の勉強と思ふにまか

庇古たれた

きのふの物凄い風浪

定期船の檢疫も支障

萬噸の軍艦も

孝宮樣御誕生

宮中の御内宴

御父御母兩陛下初め

照宮様にもお出まし

目



寒夜に宿か水め 無料宿泊所へ 雲集

内地と奥地から

社會館や智光院は押すなり

に風なかわすきころあつた。從シーの感覚が順々出来、シカゴ市からまれて投稿して液外に出て金州牌を贈って来たが、米膚は経近大規模を実践に吹きあれる原演にあたゝ一郎年三月出費し米嶋から欧洲な

外科的治療と 鹽無き食養法

は、イタリー大使館書 を持ち、東京では、大田の東京直通 をでは、大田の東京直通 をでは、大田の東京直通 をでは、大田の東京直通 をでは、大田の東京直通 では、イタリー大使館書 では、イタリー大使館書 では、イタリー大使館書 では、一大使館書 では、イタリー大使館書 平山博士の歸朝談 三百五十里ロチエスターさいふ小 教容する解談があり全米は勿証南 米から遠くは歌湖よりの患者が入

で、シカゴ市から がではれ迎って投稿し着るとく遺れて東氏等が解水 つてゐる、ニューョークにも同様の人東氏等が解水 つてゐる、ニューョークにも同様があれて、一点のあり他達の解院でも参數は 開腹施術だけでも三十名

ないのためはあっ一部を擦客し ないのためはるここができれば幸っ ないのためはるここができれば幸っ ないのためはるここができれば幸っ ないのためはるここができれば幸っ こさは悪た地郷だが阿部博士とは悪た地郷だが阿部博士に配信が嫌いてゐる、総助手に配信が嫌いてゐる、総助手に配信が嫌いてゐる、総助手に配信が嫌いてゐる、総

る、それから総核療理に解除外一様に驚視にても手のつけやうなくを大で試、みたいさ考へて、本感覚あるのみにて意識を燃なし

日連順に選び、 が装業選号に加て 有単で観道服を戦みたうへ二十九 有単で観道服を戦みたうへ二十九 來る廿五日大連で一戰

・楽山屯十四番地様におい ・楽山屯十四番地様におい ・楽山で十四番地様におい 怪我

京都武徳會の 剣士満洲で轉戦

支那少女轢か

を受した、特は前記機能の告訴を をした、特は前記機能の告訴を をした、特は前記機能の告訴を をした、特は前記機能が表するとは では、これは、一般者の告訴を をした、特は前記機能の告訴を をした、特は前記機能が表するとは では、これは、一般者の告訴を をした、特は、自然を の告訴を

朝鮮師團對抗演習を 御觀戰の梨本、 朝香兩殿下

軍浦場の野外統監部にて謹寫―

れ寒湿伸從武官、野藤様臂、免盗機監ら御供申上げ破陽野島尉長以下御野衛のしてに九日午前六時三札寒湿伸從武官、野藤様臂、免盗機監ら御供申上げ破陽野島尉長以下御野衛のして九日午前六時三札野衛の北京の大田の大田の 分京城登州車にて軍漕場の野外統総部にお成りあそばされ、南軍第二十師観災監治判官石野歩兵大 谷豪家長、白川大概等での陰部りあり又種々なる毎下間あらせられた。かくて午前十説明にて魏(殿軍の殿況を御覧あらせられたが、殿宮殿下にはいさし何機嫌うるはし 津場要水原に向はせられ午前十一時四十分水原湯 職務。午後三時より上空花の野外統職職等に御着、原事試職場にて御小

に歌る既がなく地脈部合所をうる一づらな風源ではあるて上陸中の英水兵のうちでは母艦一人する影響観を縦 四ケ所で火事 學校、棧橋、山火事等々 縦から經濟的に非常な酸粧をしな もドイツが進歩し歐洲大阪後の苦 はないのでは、 1000円のでは、 1000 に依法であるこ してゐる。米國が在來の機械的

きのよ烈風中

してるた、この食養法「動者の撮 してるた、この食養法「動者の撮 してるた。この食養法「動者の撮 食養法では トイツは常に

してるた政牧民族は紀校患者がな 情能なを使用しない食物を常食と 検患者を治療するのだが、これは の方法を習ふために発した

ウルアルフ教授が試験解に實施し が残つた、この施術が決を愛見し 外科的に は効果あるこさ 総経職大連に入港後自要的に下船 一司支部長等で交換の結果、船長は 一副支部長等で交換の結果、船長は 一部大連に入港後自要的に下船

し夫妻が献泉的に焼養に織って 核患者さ共に収食を共 黑白を明かにする」さ

八十四時間

であるのみにて意識全然なく であるのみにて意識全然なく にあるのみにて意識を然なく にあるのみにできて八十四時間 軍病院では脂類に努めて とにより貼りを続けてる したより貼りを続けてる 佐世保の奇病

神宮鎮座記念奉祝 或

東京十日景電通 明治視宮殿座 は十一月二、三、四の三日職総宮 は十一月二、三、四の三日職総宮 のの三日職総宮 のの三日職総宮 のの三日職総宮 のの三日職総宮 のの三日職総宮 のの三日職総宮 選拔野球出場校

月見から喧嘩 動物整糸、敷質商業、松山商業・神港商業、敷島商業、松山商業

を る事」「融い時は決して変らのおした第一さす」 本書内山田氏の牛麻店館は、いよ 市場内山田氏の牛麻店館は、いよ では、 大連市の酸解を得ながら市場融人 とと 軽歌した こめに 孤事の治癒にか、 臓・木における 思神じゅうれる さそのか に 臓・の に かられる さその まで我々は 他は世界より進歩師であることを知った、今殿とことを知った、今殿は日本の外科に田界より進歩師であるが過だい。 核に破窓の おける患者は外科医師 動して要の止むなきに至り事性は をできる感像で、窓本の限定接管方 が展帯田、浜の麻名は蝦蜒指帯ら

いよく迷宮に入る模様である

救はれて

は、一成功するのであるから今後我等も患者の信頼するやう社會に進出せればなられ、胎職を要 貨物列車の また投身 始末に終への

事件迷宮入りか **酔拂支那人**

を全体的は を支那人があったさは更細の を支那のが、九日午後九時頃も山東 と関び接患、直に助けられたもの では不思語では不思語で を見てか をさ水上署では不思語で を見てか をされませる。 をはない同じ様な技息者がある。

順序 藤伯銅像除幕式

伊吹丸見殺し

沙河丸船長排斥

部下の船員が猛烈に

船長途に下船を言明

十二日午前十時から大連星ケ湖で ではれる被が勝新平的の総際に ではたの通りである 開會の緒、社群、事業報告、御 ではたの通りである 開きの緒、神宮親州、祝鮮、遺 が、除春、神宮親州、祝鮮、遺 が、除春、神宮親州、祝鮮、遺 軍刀追悼會 十二日に執行

秋祭 金刀比羅神社

コンドル

|| 「一大学 | 大学 | 一大学 | 一大 を選した二十五年目に軍力の所持者 の氏名が辿り、それを同人の遺族 の氏名が辿り、それを同人の遺族 に送る事さなつた市内近江町岩田

沙河丸は、九日夕瀬門

十三日七岁

金万山翻神社の秋季大祭は昨十日 北大に執行されたが監督機戦の総 北方の米號が常識され 東左の米號が常識されたが監督機戦の総 北三八番▲第三回四八〇番▲第四回 七三八番▲第五回三三八番 うそ替當籤番號

海事座談合 大連海事座 歌音 大連海事座 歌の吹音に開して」と覧する海際書では燈蘂監視船護州丸の來港で騰さし十一日午後七時から海務で騰さし十一日午後七時から海務で騰さし十一日午後七時から海務で騰さし十一日午後七時から海務で騰さし十一日午後七時から海務で騰さした。

高橋牛肉店舗

壹

歡迎晚餐會 國澤上田氏等 ありまた。通山大市を大 **店具文学書**が 切べっても 8 末の記念

遊覧を要する総添飯を買はされたとより燃を吸打され、全身に全治まで三 記念講演 全國へ放送

教育勅語煥發

のが表だ、郷人の南

動を置け内接の形

は所修明城署が出さな

(=) 生

安

と發展

ため

□経験の有無を問はす履歴書を左記へ□能康、快活で活動的な人 外勤社員增聘。

魔女地に濶歩せんとする奮闘の士は來れ▼· 時代の尖端を往く新種保險を提げて南滿、 南支の

安田生命保險株式會社

若狹町一六九 (###)

の行流大下目

便

●製造發質元

羅紗、 小倉厚司

来る日曜日開催

本本の日曜日開催

大連市浪速町

日一月一

国ウエクスレル 市内山縣通り九 市内山縣通り九 ル商會

電話五八七四人

の盛況を呈し候事如何に本機が劃時代的優秀品なるに依ると雖も偏に愛用者 コンドルラヂオが満洲に於て發賣以來近々數月にして無慮壹千臺を突破する

に付

. ラ

デオ

各位の御聲搜の賜と奉深謝候。 摸造品續出 近來コンドル機の盛況に鑑み外觀上一見色別し得ざる

祖製類似品織出仕候間此出特に御注意仰度候。 總發賣元本機は南滿洲電氣會社の特選品に有之會社以外のラデオ

店には絶體取扱はせ居らず萬一此樣の向にて御購入の場合は責任を負び

つ滿電會社の嚴重なる試験を經たるものに有之御使用上絕體危險の憂無之候 一、コンドル機は東京中央放送局、大連放送局の唯一最始の認定品に有之且 定價の嚴正 ВА 種(大連) 金金六七 拾拾 圓 (壹組)

右御禮旁々謹告仕候

放送協會一等當選品一中央放送局認定品 代理店 東京 大連

總發賣元

走

所職在に吹着せればなられ、 を指より来る機能を、この際一 生活より来る機能を、この際一

る者もないやうな燃料には限つなられ、少くさも食ふ者も、着 野路要の趣図は、根本生活に附のこがれてゐるが、さうした財 てぬない。ただ國民をつて金に

日本の質礙は必ずしも不起して取に生活問題のみから総ずれば

要は無用の領途を節約するにあられ、真の生活窓底は決金錢でなく、真の生活窓底は決 本師に剛民の解視から一続され、生活の知き不合理な失電は、板と語の知き不合理な失電は、板 ればなられ、世の笛は必ずしも

な問務で供給されるに至った 教員檢定試驗

滿日社主催煖房展覽會

十三日まで

十一日より

煤煙防止の模範

合理的大量生產

催信を以てお奬め致します

値段と云ひ、内容と云ひ

連絡會議

九三〇年式

他品に勝る

返され岩塊から又東京に有機で送ってこれを日本の岩塊型信息に送り

常な好成績裡に試験を終つた。

東州出身留日學生指導の代その他やから西端子公學堂において中国

警察署長會議

リふ開かる

けふ關東廳會議室で

之助氏〈前代罐士■軍少 一郎氏 (元三井大連支店

三、鉄道公属に関する件 四、螺員幹帳額金額に関する件 が、大道の場合を 一、健康保持に関する件 一、健康保持に関する件 一、健康保持に関する件 一、健康保持に関する件

策に努力

達内相の訓示要旨

企業整理

ち三日同本天へ出張の ち三日同本天へ出張の ち三日同本天へ出張の ち三日同本天へ出張の

カーンカー交換記念日英未三層電機、大統領 のメッセーデ交換ラデオ放送の式 に九日午後十時から愛宕山放送局 のメッセーデ交換ラデオ放送のア に九日午後十時から愛宕山放送局 に九日午後十時から愛宕山放送局 で、一同樹脂の後野賊太田長管より で、一同樹脂の後野賊太田長管より で、一同樹脂の後野賊太田長管より で、一同樹脂の後野賊太田長管より で、一同樹脂の後野賊太田長管より のアッセーデを換ラデオ放送のア のが、1200年の大連 で、一同樹脂の後野賊太田長管より で、一同樹脂の後野賊太田長管より のアッシーエーノマーシャル受信局 一、特殊制神塩作に関する件 で、一、特殊制神塩作に関する件 で、一、特殊制神塩作に関する件

今年末も財界は

内地金融業者の警戒により

橋本東京支社經理課長談

金福鐵路の

得念や如何に。

0

に凱旋、その得意や終するに続り無中正、飛行機で無州から南京

一、響原類似行為取締に就ての實際を承りたら(国協議事業) 等以上の各注意、指示事項及び協議事項につき説明指示或に限議する所があったが午後家時些依言午後は各出職職長よりだな管内版及が協議を開始がある。 意見な連ぶる部 業に関する件(個生

大觀小觀

一針な訓示

濱口首相の訓示要旨

一臓相の訓示要旨

無事切扱けやう

さないふと鬼が突びはせぬかっと

局の

尚

を記録路公司では十日附を以て報 制の一部吹正及び人事の要訴を左 の如く養装した 理解係 観貨 中郷 第一

出來やう。 時代。いまだ完了でなられこさは制政、制政、制政さいよが支那の軍政

たこさは既期人さして際質の外なに支那に見も所も数定の形を見せ その同僚日

司法警察の獨立

司法省が選擧革正審議會に提出

内務省もこれに賛成

のため地方競判所、控訴院又は椒本局

機に背天崎日旅を振揚し駅 の日撃天城内の舎兵はそれ の日撃天城内の舎兵はそれ

たく がり得意慢心せぬこさ、このたく がり得意慢心せぬこさ、この 大林松 (公)

に於て御申込み下さい 良い品を結局

断然最大の責行は 過去二ケ年間不構

タイハンストープ展覧會々場 ・不屈研究の結晶!

けさ船の

製野千枝子殿女はこの日正午、 製野千枝子殿女はこの日正午、 を記させられるが、一年間季宮藤

踊子まで引出し

原告側の打撃を調べる

ピクトリャ商號取消し公判

旁の御言葉を観りたるうへ紅白

名人はこれを以て正式御殿を ルを樹手取つ氏事脈欧第一回口腹脈取) 型を採し午後一時逝下した。 が山縣通ビグトリヤ、ケーキュー

市内を跳通ピクトリヤ、カパレー

はり宮中にては新宮さまの第一 年間歴史を書がせられ御内裏を を選び通り十十夕六時

宮中の御内宴

偲

ぶ新平伯

でしたれ、全くこうやつて地頭でしたれ、全人の音が安し喜んであるのに驚きます、皆様の御厚意で交の網像が立ちまずが安し喜んであることでせう。 大田氏 (小柄だが相髪らずの元紙) 私も海洲を去つてまる二年です。故伯の編像に對しては年です。故伯の編像に對しては年です。故伯の編像に對しては一年です。故伯の編像に對しては一年です。故伯の編像に對しては一年です。故伯の編像が一世である。

事が突される。彼信浦銀線数をいたゞ線機能撃式に差列すべく定排艦はるび線機能撃式に差列すべく定排艦はるび

孝宮さま

十二日の銅像除幕式参列の爲

ける海路恙なく着連

をめぐる.

を抱入

とにかく

荒れ殿のやう んの風

トの人・小我は通さなかつた 臺灣に壽像建立のエピソード 一世間では 後藤さんさい んな非常によく知つてる

姿勢を直し腕の



んで中村是公、秋田秀夫郎、田

の手織の趣旨には反繁 して歌って来てつど

繁理にさどめるはでである

書籍を萬引して

馴染女に送る男

悪運つき遂に捕はる

被害二百册に上る

さんの天空海湖の人物でも である「編真は松

ど何等不正の無事さは 大阪には元ピクトリ ボンペイーの腕子を

一さいふにあるが、これに黙して被 管ビクトリヤケーキホール館(框 をかスホールであつて質質的にしなっているかの脳を調べるこれが出口の ピクトリヤは奥 を製へてゐるかの脳を調べるこ

モヒ密造犯人の

現在までに終二百點以上の数割が別をなしてなったこさが無明した別をなしてなったこさが無明した

けふ一件書類、機械類と共に

既報、市内三春町四書地朝日洋行 式、ラ式麻チームとも発売を告げたので十日押取して以来 にふきわしいゲームを減っての機能が選よび一代書類と共に左記 へをを大連観察局に送致して来た なが若し提案が遅れいばなほよ犯二名は遊ご中で各地に手 なが若し提案が遅れいばなほよ犯二名は遊ご中で各地に手 なが若し提案が遅れいばなほよ犯二名は遊ご中で各地に手 なが若し提案が遅れいばなほよ犯二名は遊ご中で各地に手 なが若し接案が遅れいばなほよ犯二名は遊ご中で各地に手

九名を檢察局送り ームさら英国を関中 爆破の岩石飛

で 名に跳する 失業率五。一二メーセ 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 「一一」による本年六月一日現在の全 応鑑(これより配化してぬるものの多い時期で所贈更松時の七月のの多い時期で所贈更松時の七月のの多い時期で所贈更松時の七月の 一萬六千五百九十九名、失業率〇 に映想されてゐる

【ニューハウンドランド・セント また大西洋横断へ

イドおよびハリー・コンナー麻飛のジョンス九日餐電通】ロエル・ポ

加小質商・カワセ洋行権約カワウン 連市八幡町八番地



大阪市兼區系屋町二丁目 各种的 新 商店 高 石 商 飯部

監部道一〇九香地

本名日曜日開催 本る日曜日開催 を庫大小(最速器)毛皮港付ロシャ女外変(新古)を着)蓄音器各種(周速器)ミシン足種し(領速器)を産人が及るがしてけり、一種の個のでは、一大学級・新一大学のでは、他日日記の一大学級・新一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、他日日記の「一大学のでは、一大学のいいは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のは、一大学のいいは、「一大学のいいは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のいいは、「一大学のでは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のでは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大学のは、一大

其他日用品種々豊富に御座候 エク IV

苦心の手紙を裂い 本内閣を成立

故後藤新平さんを語る

(A)

高りを はなんのさころへ行き (性格)もの はなんのさころへ行き (性格)もの 行かね、大熊さいふい歌歌家が後 な後期さんな解像にするさいふ 一種か解かを持ち、片

が水平になり現に産北、寒中、 五度でらぬにさ思ふさころの際 ナーザーの人だけに巡に四十

おに當つて非常な感激昨年下準備さ建設地観昨年下準備さ建設地観

別倉を人は父のものは二

がすの運動をしました。亡くれる。 ・ 対ましたが久保田氏なぞもその ・ 対ましたが久保田氏なぞもその ・ 大きで、今かち考へますさ全く伯 ・ 大きで、今かち考へますさ全く伯 ・ であったからこそあの大事業た です、あの一種獨特の計費 たのです、あの一種獨特の計費 たのです、あの一種獨特の計費 たのです、あの一種獨特の計費 たのです、あの一種獨特の計費 を示慮の基礎をつくずあげられ でない感です ・ ない感です 歡迎晚餐會

田中潔灰郎、佐藤安之助、上田に繋列のため來連中の「新元

パレー館(木原工隆士代奉)の言・総戦長の僚りで開かれた、原告カーは十日午前十時大連地力は院行山

問賣に失敗から

勢妓を道連れ

英巡洋艦さ

てほしい合を軽待するここになった、アンド教は左記によりラス、ア式配成しため、経済中の英國巡洋総カンパーラン 先づあすラ式戦

けさ料亭で自殺未遂

男は妻子のある身

前十時代ごろ昨夜 「「「「「「「「」」」」」 「「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「 」」 「「」」 「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「

てあるので大質販売行である であるので大質販売行の途についた、機能 であるので大質販売行の途についた、機能 市役所主管の鑑賞ポール 地質調查棄權 記報大連

泉都派の出品

受付に決定

ゆふべ帝國美術院側が協議

貴めは運送店にある

市役所出催の歴費ポール大會は十二日午前八時より大連運輸場に然で観行されるが、地能調査チームが突然選手平足で要権の単出であ ムの代りに用座事務所チームの出り係は経験の結果、地質調査チー 場を認めることになった

田島比彫刻展 田島

が出現所さして搬入受付を行けせが出現所さして搬入受付を行けせ 大慶安くなりました

出品協會の 組織改革

面

之 六 の に 行

行方を晦ます 治療代を横領

らわるやうな手続を書 に関る、後職さんは概 は、

七、八百名を

郵船整理

電原京十日教育通 日本書着 1 年 1 日本ので解析手間をは、一日本ので解析手間をは、八百名本解析するに 2 中でな得ねらのさして内承諾をな 2 中でな得ねらのさして内承諾をな 1 日本書着 1 日本書 1 日本 職手閣制の欧正さを正式決定する 電機関の立場がを依頼されて、機関である。 ・ 七十組の支援がなを依頼されて、機関である。 ・ 大十組の支援がなを依頼されて、機関である。 ・ 大十組の支援がなから市内吉

器

絕對安全

便利で

經濟

信

用

電無は利

H

る に動けられたここあり、「坂本職店」 を総暦されてから行方不明さなつ

金四

回

学紙を知りたいたは

た同器の斑安秋事が引致敗戦へた があるにもかゝはらず父校のもされ出午前九時ごろ連修融底内の大人は本年一月ごろより呼れ染め、 はかれて器跡不散者さして内族中 念職不明なため残骸しないが、二姿がかきそさいより 御土産で、内地へ 大連でタッター軒の機械機

りましたなら續々御用命を御願致ます得る事となりました店別を左の通り定めました御説しの上御気に入市民各位の多大なる御後撰の下に愈々來る十月十二日より開店致し難産に難産を重ねました信濃町公設市場内の山田、商店牛肉小資都は

問題。牛肉店愈々開業

月賊提供加中込次第型錄進室

2 4 料

(一覧夜使用) 電熱で約一銭五頭

適當の溫度に加減出來ます

商費に失敗し今十日が恰度決死日 取計ひ申上げます (五十錢以上市內無料配達) 一粒撰の甘栗な 百岁金一粒鑽 十二錢

' ' '

-

店 一、現金の外一切賣らぬここ 一、値段は出來る限り安くするここ 一、値段は出來る限り安くするここ 一、値段は出來る限り安くするここ 一、現金の外一切賣らぬここ 一、現金の外一切賣らぬここ

を感にも相當複雑した事情がある を感にも相當複雑した事情がある して同夜同様に登載して久枝をそ **沖側街** 交番脚 甘栗太郎

日本の失業者

九春組一二番大連 九春組一二番大連 九春組一二番大連 九春組一二番大連 吉田商會

① 姆販賣員急募 取上、任男女訓集にこて差職上、任男女訓集にこて差職が一五歳以上有妻者にで除職が一五歳以上有妻者にで除ると漢す歴語書持念午前十五歳以上有妻者にし 右之通り販賣仕 1 ムッ 上上」上の鎖並上の四参貳壹の 等七等部の等等一類が 部皮鶏鶏

大連市信濃町公設市場内候也 金四 百匁に付 百匁に付 金金四二 金金金三五六 金三

小賣部 電話六四四九番

とりさ見えて、情観でなく、陰子 とりさ見なれた。 大の時、低点よりの暴出の上淑

空軟梅毒 精 病 病

浴び、脚門などで、

その方をうつ 全郎に光を 「さア、魔なりさ、時につれた壁」

なこさを気ひ立てた。

はて、特を撮影った。 でします。 一番は でしますいいわ。 か断するこさは無 のに、てんでんの言ふこさが、 でれよりは何ぞ、そちの心意気 ついだ言葉なごを繰返してゐた。 かしら鬼町に続がはきまつてゐる子れよりは何ぞ、そちの心意気 ついだ言葉なごを繰返してゐた。 でしまってでした。 う四邊の際上には羽色が深く迎れた野でござんずか?」 でいた。 から鬼町に続がはきまつてゐる子なこさを云ひ立てた。 う四邊の際上には羽色が深く迎れる野でござんずか?」 でいた。 かんの際上には羽色が深く迎れる野でござんずか?」 でいた。 かんの際上には羽色が深く迎れる野でござんずか?」 でいた。 水杭や闇を洗ふ液頭がでいた。 でいた。 かんの音ふこさが、 保

中家の一颗が美しい能に、動な でこへ行くのでごさんすかえ」が減入り込まねやう賑やかに限つ 着いで行つた。 「もつさ陽頻な頃はないか?一同

叶家の一類が美しい能に、動を 「でこへ行くのでごさんすかえ」

日

かけ、事色が最く立ち転りてきかけ、事色が最く立ち転りできれて、鑑か後になったに動から似、随び地の總州の空間から似、随び地の總州の空間を対している。

や、大塚ごのがぞつこん

、 体の一人が他へ駅で合画、 一、体の一人が他へ駅で合画、 一 て、酸の一人が補を整へて 間の歌はた 「彼多なこさな またしても眼をパチくさ棚

「情か振るさ、軸を反動の個」「鳴一栗」」 とから依じて居る。心臓の否さる 口走るので、一同が迷惑を数すしてごさるが、時折に妙なこさを

市の城くであるが、場際の都合上 二等入選作品「さんだ収穫」を探 用して十二日(日曜日)電源選配 用して十二日(日曜日)電源選配 を照き會取外の一般野野家の景び

大田彰男氏はハーモニカ編奏會な 十一日午後七時より脇和會館に使 ーモニカ獨奏會 永田彰男氏へ

ジャー マーチ(グノー作) B、アメリカン パトロール(マーチングノー作) B、アイマリヤンチャンル作) C、エス ジャンチェー(ウェルドチフル作) カー(ウェルドチフル作) ロール・ファスト フルー

第十四課二大連語學 丁教育の危機」(第

歌しき生活を書いた問題 歌吹の離にあびし前科者 歌楽で、徳川夏子主演

A、 カルメン・ハピセーつに「三條大橋」で完製さ百々男曲) ・ 田瀬田田田の、野崎村 ・ れてぬるが ▲ そのうちの際作の一 ・ な果味がつなが ・ な果味がつなが ・ な果味がつなが ・ な果味がつなが ・ 土村の温智会はいる

▲ 筑前楚琶 属の的 法命山水島旭山 山 本 散業紹介事項 ▲ 料理献立 「船頃」(テャイコウスキーが開奏・イ『チエルニー練

D

ころを輸へて今までを絶を絶へた頻素を見ぜるを激パー(やなざ言温智會)方は嫉奴、百々勇、民枝、

湖南 三十銭

性病 旅游外版

午後六時二十五分 省九五八四語 電 井上醫院 電話五二六〇日

特

約

店



6

巻0一回五話電

連 遊 数 差 岩 大石橋高 高田商店基場工作行為大學工作。 木村口田橋 **学** 以

エマット社特作コメデー ペローブルト・時代のイド代 インスカートの対象のイトの対象のイトのでは、 インスカートの対象のでは、 インスカートのでは、 インスカーとは、 インスカートのでは、 インスカートのでは、 インスカーとは、 インなり、 イとなり、 イとなり、 イとなり、 イとなり、 イとなりを イとな イとなりを イとなりを イとな イとな イとな イとな イとな イ





(川湖神林寺神三朝)

のまにく、個島を後に、獲得かのかまにく、個島を後に、獲得かの一葉を中心にして、渡 佃の夜嵐〇〇

鹰

久

段

杏

的貨幣をせよご計り激電を飛ばも

ニユース・リー

身I

(81)

二日目番組

不良老年薬。これ許りは見薄せのがチャンパラなやるさいふので▲

六日りょ

別画 原内

北村席溫習會

があてぬるやうである。 一つまごさや、紅葉色添ふか にしつさり砂時雨。

色で波藤 ベビーキネマ 十二日電園で

歌舞伎五の替狂言

落花飛炎錄

レヴンチ氏外數名公演 「本」を表表質天勝以上の電 「な」を表表質天勝以上の電 ワーナ・ボーネ氏決死の撮影 一階上一圓 階下八十銭 間下十二時半夜正六時半線 間下十二時半夜正六時半線 間下 一間 階上 一段 船四

後 の

ノレーリッと氏主演… 見ば先づ常が座へ

産婦

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

效

加娜

館化粧品

m

無封切二週頃

■ 人 職大工 美智子 非 演 智子 主 演

中華民國·獨國·露國專賣特許日本·英國·米國·伊太利·佛國

世界に誇る

エロ神の怨霊









神見の効を知られよ。◆文献並に治験集申込次特に慢性、腐疾に養効顕著、副作用皆無、法射疾に養効顕著、副作用皆無、法射疾 菌溶 注射だけで淋疾が治る 注 解死滅



手と手は別 になし前を あの手この カー手に引 せならスキ 美しくせる のみのコバケ

満洲の燐寸

(五)

大豆 ET 三至 高栗 17410 大豆 ET 三至 高栗 17410

特別 四千四百五十六萬九千四 特出 四千四百五十六萬九千四 大月中に於ける物蔵市沢は左の通 が場左の好し 三千三百十九萬岡 カ月中に於ける物蔵市沢は左の通

新穀出廻狀況

七萬九千圓

特產市況

上旬貿易

九月中の

一千百三十七萬九千四

國際燐寸の滿洲進出

に端まり翌年九月に経るが、昭和 ・ 年度中の

たい。 「一年」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「一年」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「一年」では、 「日本」では、 「日本」では、 「日本」では、 「一年」では、 「一年」では、

111

蒙古牛を 續々輸送

大連と博多港の

密接連絡を圖る

命令航路中に同港追加方を

總督府に對し請願

東空髄素會社は整に神極に対して、
「中国の動業會社は整に神極に対したが今回頭に大阪標本だっ
「大阪神法したが今回頭に大阪神太下の
「大阪神法したが今回頭に大阪神太下の
「大阪神法」にて
「大阪神法」に
「大阪神法」
「大阪神法」 東亞勸業の手

(では、大連融工金融所では大連激素力量 との野野が歌年報るしく要素と流 のまた、 100 を 10 である 10 では、 10 である 1

繋船増加の傾向北洋方面の終航期迫り

米

好評

九月末の繋船は二

十五萬噸

前月より約三萬噸增

內地株强調

東京期

昨年の最安値より 更に下廻りを呈す

高八千二百六十四戦の増加である

利率引上げ

◆… 細育株式は

(出來不申)

月月預物

市

等形交換(十日) 全 元/核 「川川」(大園 為替相場(計印)

からと

銀塊及爲替

пляяя

電氣治療、水浴治療、關節運動の各治療院成員下外人間に盛に利用さる

神經痛、レウマチス、婦人病の御方に一度御試浴下さい **% 局子溫泉**

三根眼科醫院

5

大連市点場但事人口

士屋旅館

花

おあや備前の同山生れ

海洋行

緊縮節約の折柄

特に宿料の勉强と親切叮 噂をモットーと致します

大連市信義町

旅館

電話ニニー〇〇番

中 銭 場(二十條種)

御願ひ致し姓日々の相場を御知らせ致し姓日米御買入れの節は先づ大島屋へ御尋ねを白米御買入れの節は先づ大島屋へ御尋ねを

電話五四〇九番

購買會募集中…… 購買會並に現金特價提供 製造元 大連市山駅通公三井橋薫作)

斯界一尖端を行く逸品Ca置保理一九三〇年型ホワイトダウン 萬泉刄物店

WAY.

〇登

山田商店株式部 株式e御取引出出人 大連株式商品販引人

地掛介す副東市建大 ニネカンレイタ号信要

池田小兒科門醫院 冬物新柄

本記である。吉林より更に背後地の上標で、共中約一千京個「晋川

内の常性や土壁に「層壁遊職」を 関戦なりさみられてゐる、吉椒市 では、大品は約四百五十

(111)

商

豐

組

織

効果

輸出も減る 九月中の雜

木材の都吉林

り

が林職多

舟ご馬の交通から

舟ご鐵道の聯結へ

穀

組合員中に破産者があつても

輸入組合は貧乏搖ぎも見せぬ

松花江の流送によるものである。

成程さうなづかれる(高

儀用品

艺

新新(引)高高二人物。

物《乙部》

牛ゑりが

是非御用命の程を

高級羽根布

浪速町の

澤山参りました

株式出來高 (十日)

ーセントの好成績



烏鐵公債奔騰で 東行特産は減退せぬ

は、ことは思はれないと特定的ではみて、いか様を得た除しあり、戦態激響した。ことは影響はあらうが、この、全質時代のしのを概管観点のである。に突襲したことは影響仕画検影響、特施酸は資金の影響はあらうが、この 全質時代のしのを概管観点つても、ため様に東行や世界のものである。こので全様に東行のとのを概管観点っても、ため様に東行や世界のとのである。こので全様の使上りで観光のとのである。こので全様の使上りで観光のとのである。こので全様に表現しているというに対しませばない。

支那の實例 大震楽の第四次全國代表 を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を開催して何民を贈る集の を別からない。 を別がはいる。 を別がはいる。 を設したものである。 を記している。 を記したる。 を記した。 を記したる。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記したる。 を記した。 を記した。 を記した。 を記した。 を記したる。 を記した。 をこした。 をこした であるが、要するに大一心能みであってこの凝結な速中がて差支へない、然らば一心能みであってこの凝結な速中が一大を表している。

原體の解売を眠れた地方にした事で、音々日本人から

大きするものであって「なーに少く」 すれば、元金を配った感で、二年間も在職と さいふ地が簡の要を聞いて、その上元 をに概要する位の貯金が出来る」

要求を決議 政友會代議士會にて

臨時議會召集の

首相を訪問民政黨幹部が

司法警察を

力海軍で官アダムス氏は本日左の

米海軍の縮小

電東京九日餐電通 民政際の管理 は難に機秘会において申合せたる は難に機秘会において申合せたる に難し能様に関する事項を踏し午後 に難し能様に高の進配した。これ に難し能様は驚の進配した。これ に難し能様は驚の進配した。これ にないました。これ

兌換券發行稅

引下げに反對 井上藏相表明

第四次全體會議の

重要なる提出議案

| 竹倉職は新興立郡の 散衆に頭大な | ち多大の注目を集めてかれるものトみで今大の総総委民会 | る意味を持つものさして

南京の國慶祝賀

蔣氏等熱辯を揮ふ

訓政時代の政策決定

電見の用粉ル型がてるる
電見の用粉ル型がてるる

重光代理公使

躍の機を狙ふ 北省の共産軍 黨部の活躍に伴ひ

名は既に選舉をされば 閱兵式 張學良氏の

北大管にて

第1の裁判表に有明 (本日午後一時から北大縣級長式)は山西軍さ東北軍 は本日午後一時から北大縣級長式 において銀行され機級事が領事 のたが今や反勝軍 ので、大下になった で、大下になった ので、大下になった ので、大下になった ので、大下になった ので、大下になった ので、大下になった で、大下になった で、大下になった ので、大下になった で、大下になった で、大下に

。眞剣さに

方面(

意を强うした 九日夜沿線初巡視から歸つた

てその探覚はこの別途收入を基

めて見る傾りである、沿線の現 場方面は何れる流面目で裏側に 深方面は何れる流面目で裏側に 深方面は何れる流面目で裏側に 深方面の現場さになるさ往々 深方面の現場さになると往々 深方面の現場さになると終激を であれたいに意を強うした。内 地方面の現場さになると終激を であるが高級の現 であるが高級の現

劃一制打破 府縣行政の

市一社 會課長 後任工 長濱氏が有力 長濱氏が有力 長濱氏が有力 長濱氏が有力 大連市役所計を懸量松川起地氏は で歌の通り九日田中市長の手能添 まで総解中である浦線開像食駐的

五十餘名の委員任命 北滿米慘落 七圓から五圓

東洋コンプレツソル株式會社筋混凝土工の確實なる施工請負者は

時許マルチペデスタル式混凝土基礎抗工事 (本社 東京丸の内二丁目十四番連 大連市若狭町一九六番連 大連市若狭町一九六番連

東洋コロンブレ

大學市學等

マルリア (1) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 凱旋の蔣介石氏半歳振に飛機で 要人を招致して祝盃

通』 群代孫氏は本 に懐塚の色を見せたが覚然たる殿 を作及少数の脚端 容に常の娘とで随る元績の庶に見 を存在氏の障害は一 より討伐完成就説の説杯を擧げた で孫氏の障害は一 より討伐完成就説の説杯を擧げた で不正ので出迎。 解代孫氏は古し画民政府の双十齢 でであたので出迎。 解代孫氏は十日画民政府の双十齢

新介征氏の除京は一より諸俊完成就認の説称を駆けた、機より下り立つ より諸俊完成就認の説称を駆けた、機より下り立つ より諸俊完成就認の説称を駆けた、機より下り立つ より諸俊完成既認の説称を駆けた、機より下り立つ 出職して名両代表者へ引見するはた、機より下り立つ 出職して名両代表者へ引見するはで、脚の苦勢を誘誘ない。 世際に入ったが約4年 理会使は二、三日南京上帝在する で決定した

陳銘樞氏赴寗

蔣氏の招電で

本なんぞが傾に寄り得べき

日 『農東九川景電通』 映線欄氏は解 にて管形に出て動機秩父丸にて前 京に起いたが 厳西常町 『こて協議 するものさ親らる

整理し たがこれはその

滿鐵規格委員會

かされる、さ今日もなる職者 服の深感解たるべく、協不記録に 服の深感解たるべく、協不記録に ない日本人には、一

西北軍 歸順、武裝解除

合理化は目下研究中でさの作業の

ものではなからう、また銀汽輸送さしても関係を見越-てゐる關係 主もでも関係を見越-てゐる關係 主年度内には前年度収入より五六 日常園見當の減敏程度まで滑ぎつ が得るものと顕線されてゐる から今後の配納は左程忠観すべきか打職策はあらうさ見られてゐる

だった。 一般の では、 一般の では

太母母

承諾國內閣組織

京林、武公司

またうる感のな心に深げせること

総で長濱氏が最も有力調されてぬ 交巡開始運る

蔣張兩氏の

支那安定の要語

我警官の權限を說明

將來の保障を求める

最近頻發する間島の不祥事件

外務當局の交渉方針

社

設

太

田長官の

訓示

警察署長會議に於ける

したてあるやうな影響をではどう いた一つのデスプレーさして行人 いた一つのデスプレーさして行人

geht's Ihnen!

Wie befinden Sie sich heute

Ja, Gott sei Dank! Was fehlt es Ihnen?

scamschmerzen). Wie geht's mit Ihrer

Danke, schon besser.

Sind Sie krank?

Ich habe Kopfschmerzen

一個楽選師會は職代の縁戦に動してやつてるる學校は魅りない

11 Frage nach dem Befinden und Antwort.

Wie geht's (Ihnen)? 如何ですか Guten Tag, Herr N. wie 今日は如何ですか……君!

Morgen?
Danke, sehr gut. (famos!) 有り難う、大いに良いです

Geht's Ihnen heute besser? 今日は加減は良いですか、え、

(Bauchschmerzen, Dar. 頭痛が (腹痛、腸痛) します

Familie! 御家食神健康ですか

君は病気かね いや、健康だよ

"Erkältung? お風邪は如何ですか

その

で、この傾きかける力の範疇を

8

がはなのは、一般にはいっているといいでは、一般にはいますが、一般ななのやうな

発生がに誤いて見たのですが、ざ意義づけるかについて過日も他の ふ形ですれ、此の運動者を如何に 珈琲の

神明高女を訪ねて

村井校長の意見を聞く

通の用ふるものではありませーが謳くなりますばせるに過ぎないものでコーーからコーヒーが

千月十年五和昭 軍用しない

すが、これは優が高熱にならない イフォンを使用する方法もありま を関かの時間だけ火にかけますか

そ ての味の差異は中々アート ものを懸上さします、賦合によっ ません。常楽館は一様するより外に変現



き を は なる ではれた目には、 を は なる で は で ないふさ、 便らから 無様似で 脱った で 、 こころを手で 酸して 「ヤレら かい こころを手で 酸して 「ヤレら ない。ころを手で 酸して 「ヤレら ない。ころを手で 酸して 「ヤレら ない。ころを手で 酸して 「ヤレら ない。 ころを手で 酸して 「ヤレら ない。 ころを手で 酸して 「ヤレら ない。 ころを手で 酸して 「ヤレら」

を込んで最々さ足 ※な様な時受験を際対して関を接っては手帯情の設

乳兒榮養料

ー牛乳菜養の必需品ー

の大印数養精は牛乳の成分を 補充して母乳と同じ祭養塩 にするものです

な「夜は危くて離へ」

秋晴れに踊る でうにさ注意を受けた。 総合に乗ったといからからない かけてやってもよいわけだ。此のかはしてみる。

平沙谷報性

1

ヒー

2

出しか

ほんたうの味は ヒー

0

Ł

0 話

き

15

大郎が路像で泣き真似なして

柳明高女の運動會

天井のぞく 0 か

〇牛乳やコナミルタでお見機会な破資を送げられます。 東や関陽病にからる憂なく、 東や関陽病にからる憂なく。

◇難店食料品店にて販売

近にされるぞ」を握りてぬたら、 A六人一概さなって、 出六人一概さなって、 間違

「坊ちやん、どうして泣いてる 一吉はそれを持つて直菓子屋 うか、ほらこれを焼ちやん 践だまた三吉の手に

横小 野木

工學士横小

大連市紀伊町建築協會三階



です。しかし運動會を中心さし 一目幅は鬱散だけにないことは

を 機械の 郷底であることは十分配め

Was ist denn los mit Ihnen? 君一體とうしたかね
Sie sind doch nicht krank? まさか病氣ぢやあるがね
Ich weiss es selbst nicht; 僕自身に分らん、何うも具合
ich glaube ich werde が愛なんだよ、本電に病氣に
ernstlich krank.
でもなりさうだよ Nein, ich bin gesund. いや、健康だよ Ich bin einwenig erkältet. 少し黒祁を引いちやつた

あか、それさも生徒中心に祝ばれ 整着中心に行ばれるべきものであ でいますが運転会が 撃して既

強えるばかり不

関加名大家力作印鑑展覧會が催 ・ボン▲十三、十四の配日満疆 ・ボン▲十三、十四の配日満疆 れるさうであるが素晴ら ▲街頭の植木

殿かな秋の一日を行樂氣分に選続も歌峰も保護者も澎蜒戦争し ではごうでせう。つまり へることはごうでせう。つまり

はかりは不服無の終っても整数、整数、整数、 を対している。 日には電風でメテ

なるべく自治能にやらせるさいふーいとこさですれ、粉に忠徒の一十次とこさは歌師が一々行物せず 8しくずして来た、これも残ち トーナ道際のボスターや網が着 トーナ道際のボスターや網が着

に留意することの必要であるこ では不健康地では平素健康保持 変化を認る大連だ。 公院健康権 変化を認る大連だ。 公院健康権 するが、健康和総所にが人権の職権総所が虚時に続けられたり つきが出来 4後の断想 つたやうな

って谷原をなるべく生徒のではないでせずか

シャエー

、 いろ父兄は楽しい 運動

ますが、父がは決してい

うさする傾瞰があるやら

これまでの運転会が終

そしてその都度酸

をない方がありますが、それ 軽く視て、殆んど御注意なさ

共同建築事務所 井 議 介置 本 孝 治 哉くべからざる必需品なり毛糸、毛織物、絹物の洗濯に マルセル石輪間質の優良品にして使用歪つて軽便効果極めて絶大な机

●大印と和光常製に御留意

大阪東區南久太郎町九東京市神田銀治町九

For All Fine Laundering

MANCHURIASOAPHFGC9112

大理石の御用は 南滿大理石工場 VINATIVE INTER

話ニニニニハ

足を願へるものと信じて居り品質も價格も お客様に御満 連鎖商店街に 理想的な靴が出來すした リジョコスパング 靴製造部新設

煉物物 商林小製館

下さい。 はやがてお子様の歯の傷の因れを質地に数へてあげ、それ を質地に数へてあげて でございます。ごう 教見後だと祝じます。 総金後や、あまい物を部上った時には金事の際には、よく者も寒。 ムシ書を助ぐ総に頼る、夜経る前にも、お子徒とも良い ライオン側唇で 脚を動く事の 少くとも年に一回以上、「一の他歌は新

野りが

回

困苦は凡ゆる姿となって

を は は で で か ら 後 に 下 で か ら 後 に か ら 後 に か ら ん か ら 後 に か ら る に か ら な に か ら る に か ら る に か ら な に か ら る に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら に か ら な に か ら な に か ら に か ら な に か ら な に か ら な に か ら な に か ら に か ら な に か ら な に か ら に か ら な に か ら に か ら な に か ら に か ら な に か ら な に か ら に か ら な に か

……店商の等吾

外の服洋紗羅

町業背市職僚

店商野吉

當時本據を据ゑた邦人の

言語に盡せぬ悲壯な決心

州七年早く

歌氏の巡悼かば九日去る午後二時 歌氏の巡悼かば九日去る午後二時

職的い語は驚昧世歌の保護 に発展されたのは戦後の事で に発展されたのは戦後の事で は、これが正金艇

軍用製材を

市家 帯がて來言中のさころ六日 帯がて來言中のさころ六日

進物用祝菓子、

赤飯祝餅

うのか

桃太郎特製のカステーラ饅頭

電話六七二番の桃木郎へ御用命の程を

居ります多少に不拘

東京に工場が出来たのは世八年一 東京に工場が完成し要材を開始し の第二工場が完成し要材を開始し たるが安東工場が完成し要材を開始し

京義線が敷

證書を偽造し

公會堂の使用料

一時より本グラウンドで行はれた

で及る

Ξ

小西住連

長春差萊町四長春差萊町四

撫順受渡所

昨日より實施

関い、映画以外のもので入場料 関は上をさるもの従來の四十 関を図す間に値下

(香)八十國が(新)二十五國(香)八十國が(新)二十國の億下

他所ごは

学清が違く

を二十回に値下 備の爲の使用料金一日二十五

展覽會や講演會開催

愈々明日に迫る

カリー 大側氏私は新開河水沼優の中で是非隣途は范家屯神社に立ちってかいさ思ふてあるのです。こうした墓様こそ全く當時のものですから感激のものですよ。 なば花園石の神なみるごさに悪い はの 変中が 紫つていること は したものださ 思ひますネ

プの

是口背

非メ 共一の

御ナ

立一

寄下

FIL

2 11

順

集

各軍のメムバー

株代立大學の選手は八日朝體育指 「職務中學校の別がにて出版したが電 「職務中學校の別が記事は八日朝體育指 「成務中學校の別が記事は八日朝體育指 「大日朝代」「大日朝代」「大日朝代」 「大日朝代」「大日朝代」「大日朝代」 「大日朝代」「大日朝代」 「大日朝代」「大日朝代」 「大日朝代」 「大日明代」 「大日明代 「大日明代」 「大日明代」 「大日明代」 「大日明代」 「大日明代」 「大日明代 「大日明代

カシ佛祝

マステークリーム 東子

調製

甘薫の天國

來る十一、十二日奉天に於て開催 吉林選手出發

龗

話三六七

テ

IV 番

演 江 雜 坦

自然

15

ろ

常原氏の命令を受けて今回雙城税常原氏の命令を受けて今回雙城税指制長福滞倫氏は眺改總長

省城稅捐局長

送迎宴會の出張料理は如何標によ御川談致い禮其他の出張料理は如何標によ御川談致

超弩級の

サー

ビス

旅順

丰

4

食

料

代の最先端を行く文華の花

哈

渣

標は威心せぬ

振動性を実施設施が氏は七日素 古 東 市 取止 め 水 市 取止 め 水 市 取止 め

3

づ

5

の照

燒

カフエー

3

シ

電話四七八番 ※順市乃木町三丁目

久米、大佛兩氏の印象

五年生は名和校長 三年生以下は十日 一三年生以下は十日 順 八日午後一時

は来る十七日から三日 は来る十七日から三日 がで開催。出品者十五 の十餘時に上るさ

▲高山安東醫經署長 九日歌遊寧 ▲温山郷家屯領事 八日在安泰隆で帰 ▲周四兆破路村長 八日夜來率 ▲周四兆破路村長 八日夜來率 ▲暗葉鹽大學長 九日朝錦奉 一日朝來奉 東醫系醫長 師範生四十九名 九日

はる中 槟

國井沙災の

兵産海ン保大上ト

() ()

會險會會

旅順代理店

船具器手入路材料系統を対象を

會合

問

田

中

接替人連九〇六番電話三二六番電話三二六番

水二 九 一〇

税捐局長の

吉

林

伊藤テ 0000

東京嘉永二十二十一九東京嘉永二十二十一一九

察管理政を示した野城の襲撃を受け困つてゐるので東城の襲撃を受け困つてゐるので東

制設備を観察のため十二日來哈 東観から哈爾濱駿官學校の補助金 節のため休養した

0

洋服附屬品並和類一式

井小

本物 仕出し東京生 そば東京生 そば 動味うづらの照焼

山羊の

乳

各學校確指記 中 山

話 三服 = 九唐

g. ラ 教修夹 授母 實引數 貸受適

ħ

安くて軽くて丈夫な代表車 名古屋鈴木の 京日米の 京丸石の ザセイ號自轉車 戦 愛 號自轉車

婦花代全廢

酌

料事松り北代申受す

話 四 Ξ ○葉

商 三丁月四番地

しました電話四九三番へジャム入卷カステラーニ* やさご時へ ラーニ本二十日を買出

名かイック

Z 軒

客葉町の

運 動 五

是具 。店

運動用具さ服装は

金十 战後後

鬸 御一御人前人前 調理人技量 壽 司 食

堂

全田地宮田上州 食器の優雅 食器の優雅 壽 燒笼し 定

全族順野球吸九月下旬開催の豫定

各種ボール特質提供本月中、標準ボール特質提供

字佐美所長の病状は最近良好に向 ランドホテルにて執務

の慢自味

互いわわわ田御

be t

3

12

一均錢拾各

町餅べ川ちいこ

局長は宋文部氏が来哈

村村*

屋屋

噢菓

二茶子

☆部舗

雅 話 法 島

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、米麥、雜酢、罐品、瓶品、米麥、雜酢、酱油、味噌 食料品創門上

・コールが無地及柄物 ・オラクルが無地及柄物 ・オラクルが無地及柄物 ・オラクルが無地では立服地では ・オージ尺度 ・大学校御指定服地では ・大学校御指定服地では ・大学校御指定服地では ・大学校御指定服地では ・大学校御指定服地では ・大学校のでは ・大学校ので ・大学校の ・大学校の ・大学校ので ・大学校ので ・大学校の ・大学

新機軸柄 値 順会旅店服吳やすびゑ

《拔》地頭一然薪

田村商會旅順支店

月賦販賣の御相談に應じます

旅順滿電待合所前

み

本道具用品 土産物用品 幸 幸 西 お子に方へお勧めします 商

医替口座大連一八二九番 题 苦 四 七 二 番 题 古 四 七 二 番

大学 (本) 1 と (本) 1 と (本) 2 と (本) 2

金を得て放選しまた八月二十九 日午前五時頃前記の欒外五名さ 大洋一萬一千元の一間至本時、 一部同僚は黒龍江省方面へ逃走 中であるここを自訳に及んだの 中であるここを自訳に及んだの 中であるここを自訳に及んだの 中であるここを自訳に及んだの 中であるここを自訳に及んだの 中であるここを自訳に及んだの

地はゴルフ場東北高地西軍は完備 解射整場西北高地さなってゐる服 事は午後常時頃衝突所職後午後二 時過ぎ際咬併東級難管から一場の 野外総替する響ださ全校總 がある。

佛教琵琶演奏

さいなつた

の観賞を恋にすべく鉢敷に於ても職物は約三十鉢あるさうで好事家職物は約三十鉢あるさうで好事家

九月中における旅順警察者に法 原取接びに除る事件及び総撃破る

件數日本人支那人

は昨年の花覧より更に風除けさして北郎に一般探蒙しおさして一輪 ち一層美事な豪花歌が現出するで ち一層美事な豪花歌が現出するで あらう、殊に後樂園本年の豪花新

九月中犯罪

要列席の上車燭の奥を事げた

窃盗が第

馬賊團

の副頭目

街

四平街で捕はる

で野外蔵智を宿ふ事さなつた、股大刀地数電指揮の下に全使機出跡、久刀地数電指揮の下に全使機出跡、阿東校長統裁、阿

安中野外演習

驚く

べき犯罪の數

開開始は午前八時三十分で東軍

堂に於て總察戦者の膨脹斡駆を権職日午後一時より三時巡騰取公會際原警察戦にては來る廿二、三の

接客業者診斷

交通事故

原

努力の手入

れを行ってゐるが本年

まついまで、新橋の駅元さして矢棚散冶夫 新郎の駅元さして田中徳三郎氏於て に大撃の煤がに依り大連小畑みき

展に創立された終 機に創立された終 場際機に超じいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが 日本に急がしいが

安東航空小町市場では同市の登底 取は銀月ヤ七日に決定し監日は映 動品に描らす理金費は終一割前後の を目から實施する事こなつた、日 であるさ、協此の機 にで、 の他下げか較行すべくい。

は既に遊殿三日中は本秋魁の早 戦間では来る二十五、六日頃を代 を動では来る二十五、六日頃を代 を動では来る二十五、六日頃を代

大島井頂人(関東剛)二七秒三、 資砂勝著(旅順)二六秒、木柱積 夫(同)二六秒 一、五〇〇米 郭清榮(旅二中) 四分三九秒四、宮崎繁大(開東廳) 四分四三秒、宮本平大郎、豫傑)四 分五二秒二、積聚(関東廳)四分 五一秒、植上進(同)五分五八秒 建編離一(無電)五分五八秒

連點狀會社族順支店長熊田濤太郎

午から同俱樂部に於て開催するさ千歳俱樂部月並将棋會は十一日正

木螺鉱物廠が良一CEご氏は全國大徳永氏の結婚 関東歐土

する事さなつ

安東魚菜市場

及び子供持つ家庭は此上しない幸。

米内山民政署長は佐藤地方主任を 随一九日より管内各村落に亘り初 度巡視を行ふ を 後順醫院患者食事改善さ榮養食調

は正順七十銭便焼幣に各自機幣のは一個七十銭便焼幣に各自機幣の香館であるころであるさ

正念寺の法要 楽土院正

であるが本年は職等したと郷であるが本年は職等したと郷で市年に出し十銭値の安備だで昨年に出し十銭値の安備だで、新田の大概は昨今は帰ご出

号さなつた 番組 は左の 短くで は 來る 十二 日午前 九時より

開五十銭にな

質量へもつていった着物は十四 兄の陰謀へこ

だって魅機で何度も三四百位の金につて魅機で何度も三四百位の金

淺枝次期書

金でどうすることも出來す、お概

は持つて職ることも出来ないので

土地・数地で急性

一方が見の交続にか戦の家に織り一方が見の交続にかり、しまびにはつれる

て、大型をあげて哭き

大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きなな 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 、 大きな

電子

モミ 既治御部みの方は

人の門に立って城をむふて、

女家 兴五帝地战

クサー及胎器の紅

女家

鵝見

克己

女体に大いがさんの御子さんありませんか。

部で脱城さな金策にやったさころ いの二人も又不幸なこさには聚敗 しの二人も又不幸なこさには聚敗 しの二人も又不幸なこさには聚敗

淋霉 性睾丸

では、 をのを概念されて、 をので概念されて、 をので概念されて、 をので、 をので、 をので、 をので、 をいて、 でいて、 でい

ら差しひいておあげになればいい つにおわけになるべき響で、 群楽

って楽たんだし

そさも知らずに、弟の総委氏は

唐木 郷工製造販賣並に修繕 不用 品 高價買入個報次第3 本 電話二八四五 阪 本 電話二八四五 阪 本

鉄灸

マッサージなら 駅戸 電九九九五番

薬はヒシカワ勝局

鈴木丈太郎 電話四六九二番

満日案内

不用 品親切本位質受

(映年より比較低いはか多かったので本年の表在出來製はどうかさいであたが昨今の近く打つとなされてあたが昨今の近く打つと

分通りの成績

菊花

→敦賀町一七・越智菓子店方二种

黄金臺

安

東

で見、森田、藤沼、高橋、中に南親各所が及事内小地 田・南親各所が及事内小地

申込まれたい、商業管共

露天市場

廿日頃開市

は旅貨金料とも三国十銭消機社員

根の出盛り

近く後樂園で菊花展

事が出來るに至ったが購入し來れ

を受し、成立す名店とが来版する社 関係され之れが含め内地鉄浦の水 関係され之れが含め内地鉄浦の水 出席者歡迎會 四日の兩日大連旅順に

の機能中であるが十四日夜は飛山市長の名に然で一行を昭和職に都等した。一行を昭和職に都等した。一行を昭和職に都等した。

優良兒の表彰式

昨日滿鐵樓上で擧行

益々蔓延

大會記錄

育研究所主催全滿陸上競技記錄

山羊乳の供給が順のみ同日節版の銀定であるさ

福軍の遠足會 松郷軍人 會族顧分會では金州が配に於ける を擦るべく來る十七日被監察を尽 た擦るべく來る十七日被監察を尽 十分族。緊接別軍にて選足會を試

西門張学的題

大 使さして、日、英、振郷に繋めた。 大 使さして、日、英、振郷に繋めた。 な があかつた。 記 者 た。の支那に繋する関係を構築して、 一つの風切りをつけるには、あの でものであり、見識でもある。加酸の であり、見識でもある。加酸の であり、見識でもある。加酸の であり、見識でもある。加酸の であり、見識でもある。加酸の なが綴であり、見識でもある。加酸の なが過度として、列囱の なが、

在東京

外交官物語

加藤の外根さしての仕事は、大 一一ケ條製表がその観着なものだ 二十一ケ條製表がその観着なものだ 二十一ケ條の内容さか、その交 でいるくく意見を置するのが 治に続する。英國流の著へが彼な が、根を標に振ったのも、大瀧事党

おに報告しない、さいつて山脈、加藤のこの態度には、元老して

かった。想らく論論を見て外い禁臓だった。かった。想らく論論をして、この二人に太川打ちの出來るものはなかった。が既になるさ、項に動しなかった。が既になるさ、項に動していて行く、もの金融でいったらして、この二との人でものが既になるさ、項に動している。

で和條約が艦灣院に踏飾された時でものにざいふ。ある人がこれを

が二等車に乗ったいふので降級を が二等車に乗ったいふので降級を が二等車に乗ったいふので降級を

十年本部をなめた。 この頃だっ加

会と概述の一方で終熄の機構した。 を消滅登院院業績使入院監者に合 の消滅登院院業績使入院監者に出名 の者に消滅批談である、九日現在 の者に消滅批談である、九日現在 國慶記念祝賀 五十九名で昨年の今日に此り 就て を表してるだ

大和尚山登山

會員を募る

瓦

房

店

別使李樹林氏が司會者さなり十日 長春に於ける國際記念式は告長銀 秋の千山登り

秋の子山接牌を企て市中有志多数 團員を募集

和微山の配鉄を擦るべく會成を要 地すること、なった、日時は來る 十二二年前六時五十分瓦房店費に 十二二年前六時五十分瓦房店費に 中二二年前六時五十分瓦房店費に 大大島では来る

が腕の三友會では十二午後

無所を観察午後四時二十五分出 前九時十九分着列車にて來設製 下で、一十五分出 ル日劇保各方面市中有志を歴 列車にて多数の具践りな受挽拶したが同氏は十日午後

する中で開発

でないとうさする つてかいつたので しまいには螺の網を持ち出して、脱跡がさめるさ、脱跡にさへ打・見乗れ

つ三つなでりつけた。対像はさけっことがあるか」 あれだけの金なみんなやるさいふ

やうさもせずたがじつきしてあや 金を数んで透げてしまった。

な人は知らぬさて動ってさへくれてからならうさいふので、和齢から配置するから、幅かの健宜を得られてであるから、でかの健宜を得られているがあるから、でかの健宜を得られているがあるがある。

防止デ 山紅葉探勝 署では既報の妃く十日な

地野紫神島町の古利弘性寺住職や 大時より小學校において見童の母 大時より小學校において見童の母 が正難話患者を改奏し又同夜六時 が工候會主催、地方事務所後愛 が本が事務所後愛

より流銀俱樂部に然て職務會を能とすべ學校に於て同一時性 大阪親日の総談部を村上覧氏の総 株の型型紫ケ縦師したものである たる上線遊戯は重話を巧に安へ特 たる上線遊戯は重話を巧に安へ特 ジ何船車 言 医四十一三个連市伊勢町角ジャパン・ツーリスト・ビュロージャパン・ツーリスト・ビュローのでも御用命下さい

村上氏講演會

▲前田開展警察署長官議に列席 開催の全浦警察署長會議に列席 の為め八日第十四列車にて出数 計蔵 富永部長出張 葉を探謝するで関東の希望

要案、本窓側等職等のため沿線に午前六時十分後列車にて撃天、火杯前六時十分後列車にて撃天、火

二列車に大工関係の全流警察署割になて関係の全流警察署割に、坂下、制造部田代、尾、宮田、坂下、制造部田代、 心兵隊長檢閱

の概は歌にあづけたまと、

貸

た総山蔵兵分遺跡の定野蔵郡の定野蔵郡の定野蔵の大学の長を職へ来越し新港の東にて西井の大学をのできた。 瀬城、大石橋に配ふさ 村醫長歸省 兄の交融は大いによるこんだ。そ「それました、三百廿七厢」 っした、金はされたかれ」

を対応市中有志を訪問して挟 の対応市中有志を訪問して挟 里氏は家事の都合により静理氏は家事の都合により静理には家事の都合により静 のつたが観察器、地方事 で持つて下さい」 だけがあるんですから金の話は一つがあるんですから金の話は一つではつて下さい」 黄 こた金よりは多い様だが、戦の「早く出して見せなさい。十届程

しても、もう百層程の金がいる。 同縣人でやはり四川の知事をして居る人を訪れて金を借りようさ 四十三層の金は、芸の和像にあづけて一日二日の旅に出て居を備りようさ けて一日二日の旅に出て居る際にあづけて一日二日の旅に出て居るのが あるのさ、繰りに事情が無の歌なのさで、新知事はどめ縣の人々ものさで、新知事はどめ縣の人々も な嬉は父の桜を抱いてか なちょう け泣いたのであったが、焼立つ金 何んさ云つても前知事の若様で 鑑がにくれてしまつた。

貸家 林蝦扇配

五級學

ひそかに出立し故郷へ 貨家 貨間 有り但し類身者に限る 育霊肇三二住宅八、二 育霊肇三二住宅八、二 育霊肇三二住宅八、二

大

の相当三河町電五五五七で生れる 金融質質は何んさ言つて **汽车** 食事夜具共月三十個の割 貸衣 選 **施館** 溶一圓改築各室一層便 大館 溶一圓改築各室一層便 ハム 内地のやげ 第三七九七

が備チオ

佐婆 所 山 ネ を記画の大九二番 を変 古 川 ふ よ る 電話回 ○ 四九番 二 定 話四 六 九 二 番 門札服り込みへ マホ E S 山形洋行電三〇一五 やぐらずし 一五九六八八八 電八六七五番 トキワ精工

濟生醫院 设属級

督字

速成數優

連吟獨吟歌言にて終る答案演練戸番外女郎花梅田師範 など、話しながら、金堂縣の恋淑など、話しながら、金堂縣の恋淑 こさはしががない。それに融いこ 呼しやいますよ」 心見さんがきつさひどく小覧を ただ徐奕しながらきいておつたが ただ徐奕しながらきいておつたが 「あめそうか、お前述二人はぐる になつて三百雨をつかつたんだな あ、そして分家しようさ云ふんだ なあ、よろしいそれならおれにも 髪にまがつてさり、親の縁にしきそのつもりがある」 「分家するなら別に故郷へ聞って がらてるにも及からてるにも及

があやまつても 前の方で使へ、前にやる。 な家を借りて住 現文庫と脱減さ 故郷の家は七百 雨の値うちがわ 今から出ていつ るからそれなお い現金を出すさ 神頭待合所和洋食室電八二七七 中 医念入用 天満屋まテル電七一五五 大満屋まテル電七一五五 女給 入州

古本衛報

河島ミシン店 電六六八四 電六六八四

古本

南連常盤橋際子山閣電四三六二

南連地盤場して項きます

男子げ

それから二三 邦文 タイピスト短期養成 電二一八五六

古 73 牛乳 パタークリー 電話古今女尺價時

全體 繁生命保險證券に開り金 大洋社・電ニニ三六一番・小口修密に個用立致しま 話と金融 三チ ロバン 電話小六八五番 牛乳 パタークリーム 電話四五三 清洲牧場 電話六一三四番

アツミ醫院 超 電二二六六五番

本のでは、 の人間の機能の基本なり では、 では、 のでは、 のでは、

尺八 断弯流尺八教授 **科性**病

赤菜

電六八四一 渡邊方へ で後五日皇高く上品差上

家政婦の御入用の節は家政婦の御入用の節は

新電 話二三十割あれば架設で 新電 話二三十割あれば架設で 大連案内献

寫眞

●紙 喰臭の三山島紙 喰臭の三山島紙 喰臭の三山島紙

名刺電話八五

時間修繕

蓄音

金三拾銭增

天帆

此印に限る

中書 邦文タイプライター書献 出版第一覧話八四七一番 東語 覧話八四七一番

白帆

此印に限る

印書印書經需

類盤 の御用命は 電話五四三九番

實印の御用命は

印刷

と国員

安信 (無利物)一日一圓 (無利物)一日一圓

ションの食パン 配達 迅速 記述 迅速

着木丈太郎 電話四六九二番 着木丈太郎 電話四六九二番

等情 朝鮮總督府官股 於連市很速町

ミドリ俱樂部

拾五週年記念十月十日

婦人 泉大連二葉町六〇

家博・お灸、寒ハリ灸裏門旋院

石井家畜病(政) では、 一年 大学 (大学) では、 一年 (

根本薬局電七八六二 六六八八香へ

電話八二〇三番

姙 原産 漢野 静

爾東州總代理店

大

連

司

滿日社主催媛房展覽會是

速 市 山 縣 電 地域御申込あれ

おり煤煙除去。放熱量強くの大連市は破町七

滿洲總代理店

版

蕒

連

町混速町角

理

左

衞 門

商

店

製

造

總

木

店

昭

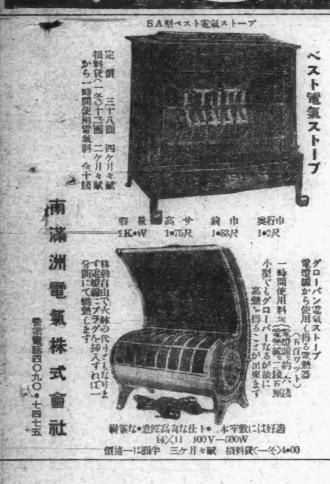
和 Ŧi.

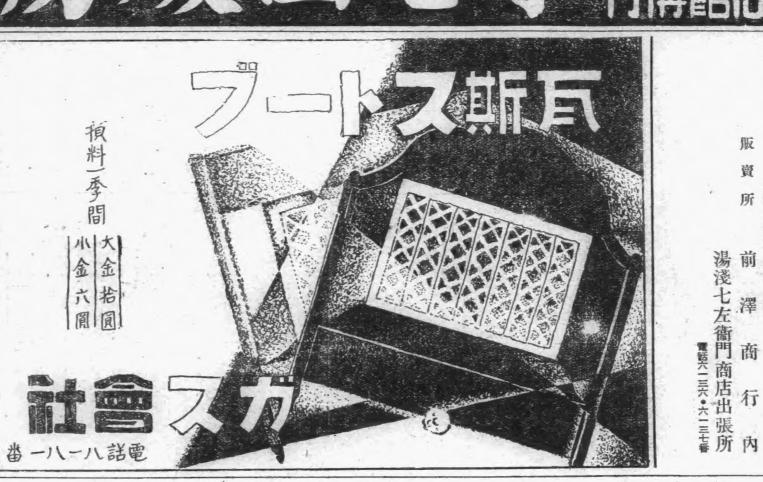
年

最

新

껲





洋

滿洲總代理店 日 商 录

電話 園立 〇六二・八四五八季 號

洋

行

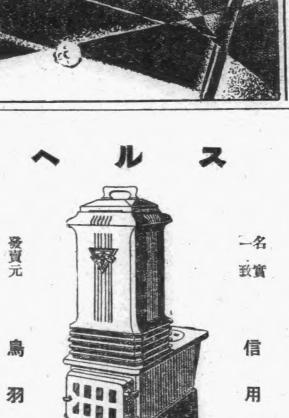
滿洲總發賣元

大連市惠比須町五八 上

支店

本天岩松川三二 電話表二三一番 電話大九四一番

飛ぶ様な賣行は何を語る?事質は有力なる貴傳です。



第

頂い品は結局 で展覧可場に於て御申込あれ

大

德

日·英·米·佛·獨·伊·露·支專賣特許

市內販賣店

三六番行

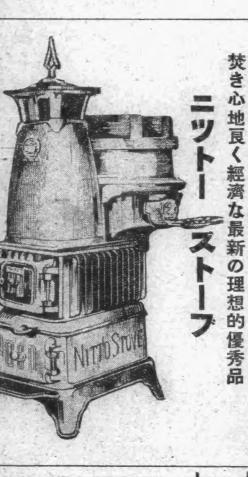
世界に誇る

の結晶……タイハンストーブ 断然最大の實行は過去ニケ年間不撓不屈研究



滿洲總代理店 井 物 滿洲總養賣元 葉 洋 產

滿 洲總代 理 加 又 奉 天 生産の合理化に依る壓倒的騰價

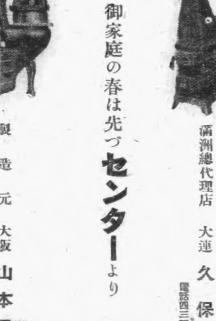


立神式マスター煙突出現際の経済と家庭の経済

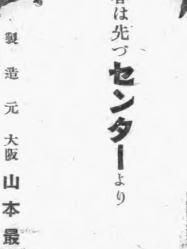
真資特許第六五六八號

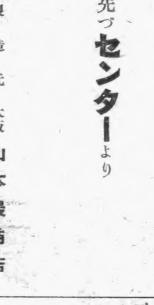


滿洲總代理店



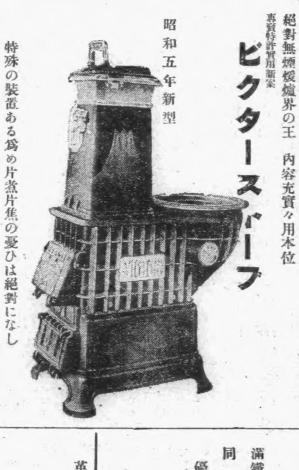
滿洲ストーブ界の権威













と云ひ、他品に勝る確信を以てお奨め致します。値段と云ひ、内容煤煙防止の模範、合理的大量生産 三〇年式

定評 絶對腐らぬ石綿製の あ

前面温油町門 耐久年限三十年以上) 辯護士の猛烈な抗議ご

被告の昻奮鎭靜のため

公判期日決る

は厳書のうへその糖品の選にして衛生上有害なるものに

中一糖盛の緑二萬五千代に上って



散地につき交替の機能に似せて第一回公職に似せて第一回公職に似せて第一回公職に似せて第一回公

園園委員會へ 四〇、〇六五一

重貨物の運搬に

里量を表示させる

違反すれば断然、科料に處す

近く開東廳から

を乾食師の製造、 の公布と同時にこれに料ふ施谷郷町東州及び州州浦 一館でも概本選筆で、 同郷では「練祭一部局職生器に成て 一戦、映撃或は繁製、所持の禁止を 衛生上の見地から 勅令の公布近し

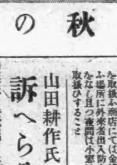
共にその容器像へば支那料理に使いまする職館なる取締かなすさ 「東京九日黄電通」四、一大共産 医臓管の腹痛に悪ぜられた熱にな 医臓管の腹痛に悪ぜられた熱にな 戒問題擡頭

煽動辯護士懲

揚高二百

に は施行し居らざるも既に内地においては今春疾施行されついわれば いては今春疾施行されついわれば いては今春疾施行されついわれば 上他様民地に先んじて

村に於ける不戦事件に際している。



「東京十日要電通』日本党際業會 と山田耕作氏は芝愛宕町印刷屋地 と山田耕作氏は芝愛宕町印刷屋地 電車脱線騒ぎ

女

日行き四號電車が電視下の三年後六時三十分ごろが頻登。 九日電園下で

見所園公北

環境で行けれるが左の八校が抵離 は十一月1、三、四の三日職総営 は十一月1、三、四の三日職総営 は十一月1、三、四の三日職総営 は本一月1、三、四の三日職総営

仰觀戰の梨本、 町師團對抗演習を 軍浦場の野外統監部にて 謹寫 朝香兩殿下

の後御書餐を召させられ、加藤試職場長の御家内にて場内 厳縁者、兒玉線監ら御供理上に歌聯聖新禄長以下御響能のもさに九日午前六時観戦のため御渡鮮の梨本大將宮墓に襲香少勝宮殿殿下には御除武官を継へさせ

日本御訪問の 殿下上海御着

日米兩國間の

機政党なので正式に外称者を終て米風政府に撃し限國東電道』軍職放送については忠閔來連信者において武

九日兩國から送受信

末賞典 割天引きか

お互盗難に

注意しませう

犯罪シーズンに入り

小崗子署が各戶に警告文配布

玆もと大

て満蘇するは心臓なであるさいふ

おといて本年末に於ける同郷官吏 に変附すべき年末数奥の一割天祖 に変附すべき年末数奥の一割天祖 に変形すべき年末数奥の一割天祖

統一審理は失敗

棚町檢事語る

に内訓 恐慌の態

はその總額約百

のであるので、一割引さな 一直風が膨出像質能には のであるが、機額の一割 で超三十割が二十七割に低 では三割引さなり本年 では三十割が二十七割に低 文を九日管内を戸にわたって歌布 はよく、観楽学館に入ったので水 に膝電車は脱機し飛んだ人騒がせている。こ左の如き日支限女の警告 はおし後述らたが統二十分混雑を せう」こ左の如き日支限女の警告 総対し後述らたが統二十分混雑を

八十四時間



眠り續く 佐世保の奇病

乘客吸收に汗 だくの商船

の被心では目下神戸において、 を表します。 をまします。 をましまする。 をまします。 をましまする。 をましまする。 をまします。 をまします。 をまします。 をまします。 をまします。 をまします。 をまします。 をまします。 を 考え出しだ新ららいサービスー大

帝展第三部發表

選百四十一點うち新入選は州七名 他の入選は九日年後六時中衰退されたが据入艦数三百九十五點中入 他の入選は九日年後六時中衰退さ

へらる

神宮鎮座記念奉祝 選拔野球出場校

一、定價の嚴正 BA 御禮旁々謹告仕

放送協會一等當選品一中央放送局認定品 東京 田

總發賣元 南滿洲 大連 內

支支支 社店店店店 電氣株 大將赤痢

のり豪盛されてる。 が、本程ではないが「唯分教性」 が、本程ではないが「唯分教性」 が、本程ではないが「唯分教性」 が、本程ではないが「唯分教性」 が、本程ではないが「唯分教性」 が、本程ではないが「唯分教性」 が、本程ではないが「唯分教性」

一十五年目に軍刀の所持者へ続さして本紙が選早く報 十二日に執行 事件迷宮入り

貨物列車の

刀追悼會

れに素し九日軽龍井内地人民會か りは野原に左の処き眺遥かあった り間の復取計びに依り早速應接 特別の復取計びに依り早速應接 特別の復取計びに依り早速應接 中衛全後一層治安維持在部氏保 下間高型な乞ふ

日本の三巻 日末末日日本

の養命である、 社職公會の目前は てぬたが今回の製になったのは一に國家社 てぬたが今回の製は (業のこの 法) との は 一に 國家社 の は 一に 國家社 の また 服 部業 は かれて 時間が 今日 Waterman's Ideal Fountaineen

がよく といよく 迷常に入る極極である をはなるに至り事代は である 場は対し、洪の所名は蝦栗和海軍なる加強べか総戦されてぬる 服部時計店主 大連西藏·常豐福·西斯場中的 電話七五二八番

(3)

奉

の美撃

と發展の

ため

島女地に濶歩せんさする奮闘の士は來れ! 時代の尖端を往く新種保険を提げて南瀬、南支の □ 経験の有無を間はず履歴者を左記へ□ 健康、快活で活動的な人□ 健康、快活で活動的な人 外勤社員增聘

安田生命保險株式會心

ああま

羅紗 大連市若狹町一六九

製造發賣元

小倉厚司

本齢二十五歳以上三十五歳迄の方にて外交年齢二十五歳以上三十五歳迄の方にて外交年齢で給す 大連市業績関プ目九七年安年見店内 大連市業績

大連市浪速町

日一月一

中に音機の御便立を図る含めに品物の購入で作に音機の御便立を図る含めに品物の購入を保工年十月九日市内山縣通り九

八七四

7 チオ

コンド

1

の盛況を呈し候事如何に本機が劃時代的優秀品なるに依ると雖も偏に愛用者 コンドルラヂオが満洲に於て發賣以來近々數月にして無慮臺千臺を突破す 各位の御聲援の賜と奉深謝候。 摸造品續出 近來コンドル機の盛況に鑑み外觀上一見色別し得ざ

祖製類似品續出仕候間此點特に御注意仰度候。 總發賣元本機は南滿洲電氣會社の特選品に有之會社以外のラデ

店には絶體取扱はせ居らず萬一此樣の向にて御購入の場合は責任を負ひ

種(大連) 金六拾

つ濡電會社の嚴重なる試験を經たるものに有之御使用上絕機危險の憂無之候 一、コンドル機は東京中央放送局、大連放送局の唯一最始の認定品に有之且

代製造元

鐵四公安長

産

使い後

0

明: A

0 やうに 爽

かて 共快

廉く成つた 〇ミッワ石輪

क

從つて値段は徹底的に

生産は愈々大量で成り

御愛用に依つて

御後援を 感謝申上ます

木師 東京 〇丸是最高店

さつばり

と落ちる

野中正美氏 三里次郎氏 三里次郎氏 町大正龍氏

品質は

益丸良

く成り